

香川県立 保健医療大学年報

平成22年度版

◆ 目 次 ◆

I. 大学の概要	1
II. 教育活動	3
1. 保健医療学部の教育課程	3
2. 保健医療学研究科の教育課程	6
3. 大学院生の研究	7
4. 臨地実習	8
5. 学年暦	10
III. 学生の動向	11
1. 学生定員及び在学生数	11
2. 入学志願者及び入学者数	12
3. 退学者の状況	14
4. 休学者の状況	14
5. 卒業後の進路状況	15
6. 国家試験の結果	16
7. 奨学生の状況	17
8. 学生ボランティアの状況	17
9. 学生のサークル活動	18
IV. 研究活動	19
1. 看護学科の研究業績、講演、審議会委員等	19
2. 臨床検査学科の研究業績、講演、審議会委員等	40
3. 教養部の研究業績、講演、審議会委員等	47
4. 競争的外部資金獲得実績	53
5. 共同研究	54
6. 動物実験の研究課題及び学生実習	56
7. 学位取得状況	57
8. 海外研究派遣	57
V. 地域との連携	58
1. 公開講座	58
2. 施設開放	58
3. 委員講師等の派遣	59
4. 関係諸団体との連携	59

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況	60
1. 財務	60
2. 管理運営	61
3. 事務組織	64
4. 施設・設備	64
VII. 図書館	65
1. 図書館資料の整備状況	65
2. 利用状況	65
VIII. 広報・情報公開・自己点検等	66
1. 広報	66
2. 情報公開	67
3. 自己点検	67
4. 運営諮問会議	67
IX. 学内外の行事の概要	68
1. 大学祭	68
2. 五色台新入生宿泊研修	68
3. オープンキャンパス	68
4. 企業等が行う大学説明会への参加	68
X. その他	69
1. 業務記録	69
2. 教職員名簿	71
3. 臨地教授、実習指導者	73

I. 大学の概要

香川県立保健医療大学は、「生命の尊厳を畏敬する深い人間愛とともに、高い教養と国際的視野を兼ね備えた人材を育成する。また、保健医療従事者の社会的使命を生涯にわたり探究し続け、科学的思考力と創造性をもって専門的知識と技術を学び研究する専門職としての人材を育成する。さらには、保健医療従事者と地域の人々の生涯学習を促進して、地域の保健医療の向上に貢献する」ことを基本理念として、保健医療学部 1 学部に看護学科、臨床検査学科 2 学科の構成で平成 16 年 4 月に開学した。

4 年制大学の開学により、それまでの短期大学時代と比べ、教養教育科目の充実、学際領域のカリキュラム編成、保健医療をめぐる環境の変化や地域の特性に対応した科目設定などが可能となり、高等教育機関としての機能の充実、教育研究活動の地域への還元などがこれまで以上に促進され、地域に根ざした魅力ある大学づくりが推し進められてきた。その後、大学を取り巻く環境の変化や県民の保健・医療・福祉に対する関心の一層の高まりなどを受け、平成 21 年 4 月に大学院保健医療学研究科保健医療学専攻修士課程を開設し、初年度は定員を上回る 9 名の大学院生を受け入れた。また、同時に県内の看護職者の需給状況を踏まえ、学部看護学科の入学定員を 50 名から 70 名に増員するとともに、平成 24 年度の助産学専攻科設置を念頭に、平成 21 年度入学生から助産師選択制を廃止した。さらに、看護学科で募集していた 3 年次編入学制度については、その役割を終えたものと判断し、平成 23 年度入学生を最後に廃止することとした。平成 23 年 3 月には保健医療学研究科第 1 期修了生 9 名に、それぞれ看護学修士、臨床検査学修士の学位が授与された。

開学以来 7 年が経過するのを受け、平成 21 年度に 2 回目となる自己点検・評価を行い、この自己点検・評価に基づいて、平成 22 年度には第三者評価機関である財団法人大学基準協会による大学認証評価を受審した。また、県立大学として地域に密着した教育研究活動を展開し、県民の健康増進や生涯学習等にこれまで以上に寄与することを目的として、平成 22 年度には地域交流センター（仮称）の事業として、地域住民を対象とした健康教室を計 3 回実施した。この間、大学運営の効率化や透明化、教育の質の向上を目指した FD 活動への全学的な取り組み、ステークホルダーとしての学生への支援強化などに努めてきたが、大学や保健医療を取り巻く社会環境はめまぐるしく変化しており、今後も県立大学として時代の要請に応じた質の高い保健医療従事者を輩出すべく、教育研究活動の充実に努めていくこととする。

これまでの経緯

平成 3 年（1991 年）	3 月	県 21 世紀長期構想で医療従事者の高等教育機関の整備検討を記述
平成 8 年（1996 年）	2 月	県立医療短期大学整備基本構想策定
	12 月	設置場所を木田郡牟礼町原地区に決定
平成 9 年（1997 年）	10 月	建築工事起工式
	12 月	県立医療短期大学設置準備委員会を設置
平成 10 年（1998 年）	4 月	文部大臣に県立医療短期大学設置認可申請書提出
	12 月	文部大臣設置認可、設置条例公布
平成 11 年（1999 年）	4 月	県立医療短期大学開学（第 1 期生入学）

- 平成 14 年（2002 年）4 月 専攻科開設
5 月 県立 4 年制大学設置基本構想策定委員会を設置
11 月 県立保健医療大学設置基本構想策定
県立大学設置準備委員会を設置
- 平成 15 年（2003 年）4 月 文部科学大臣に県立保健医療大学設置認可申請書提出
12 月 文部科学大臣設置認可、設置条例公布
- 平成 16 年（2004 年）4 月 県立保健医療大学開学（第 1 期生入学）
- 平成 19 年（2007 年）3 月 県立医療短期大学閉学
- 平成 20 年（2008 年）3 月 県立保健医療大学第 1 期生卒業
- 平成 21 年（2009 年）4 月 大学院保健医療学研究科（修士課程）開設
保健医療学部看護学科の定員増員
- 平成 23 年（2011 年）3 月 大学基準協会から大学基準に適合との評価を受ける
保健医療学研究科第 1 期生修了

II. 教育活動

1. 保健医療学部教育課程

1) 看護学科

22年度については、1年次生に、教養教育科目を25科目を配当したほか、看護学関連の医療に関するものをはじめとする専門基礎科目15科目と基礎看護学などの専門科目7科目をそれぞれ配当した。2年次生には、教養教育科目4科目、疾病と治療回復に関するものをはじめとする専門基礎科目14科目、基礎・成人看護学を中心とした専門科目13科目を配当した。3年次生には、教養教育科目の配当はなく、保健師関連や女性関連の専門基礎科目を7科目配当したほか、臨地実習の本格実施などに伴い専門科目を15科目配当した。4年次生には、専門基礎科目1科目と専門ゼミナールや課題実習などの応用的・総合的な科目を中心とした専門科目15科目を配当した。

【看護学科の教育課程内容（平成22年度）】

	分類	授業科目の名称
専門 基礎 科目	看護学関連医療関係科目	人体の構造と機能Ⅰ、人体の構造と機能Ⅱ、病理学、生化学、病原微生物学、臨床心理学
	疾病と治療回復理解関連科目	疾病と治療Ⅰ、疾病と治療Ⅱ、疾病と治療Ⅲ、疾病と治療Ⅳ、疾病と治療Ⅴ、薬理学、医療とME機器、人間工学
	健康生活関連制度環境科目	保健医療制度論Ⅰ、保健医療制度論Ⅱ、社会福祉学、家族社会学、生活科学
	医療従事者基礎的専門科目	公衆衛生学、医療情報処理学、疫学、保健統計、健康教育、生活環境学、栄養学、医療経済学
	医療チーム連携対応能力養成科目	医療概論、国際保健論、国際環境論、組織論、チーム医療論、瀬戸内圏環境論
	女性関連専門科目	生涯発達学、母子の心理社会学、女性学Ⅰ、女性学Ⅱ
専門 科目	基礎看護学	看護学原論Ⅰ、看護学原論Ⅱ、看護学方法論Ⅰ、看護学方法論Ⅱ、看護学方法論Ⅲ、看護学方法論Ⅳ、看護学方法論Ⅴ、看護学方法論Ⅵ、看護教育、看護管理
	地域・在宅看護学	地域看護学Ⅰ、地域看護学Ⅱ、地域看護学Ⅲ、在宅看護学Ⅰ、在宅看護学Ⅱ
	精神看護学	精神看護学Ⅰ、精神看護学Ⅱ、精神看護学Ⅲ
	成人看護学	成人看護学Ⅰ、成人看護学Ⅱ、成人看護学Ⅲ
	老年看護学	老年看護学Ⅰ、老年看護学Ⅱ
	母性看護学	母性看護学Ⅰ、母性看護学Ⅱ
	小児看護学	小児看護学Ⅰ、小児看護学Ⅱ
応用看護学	専門ゼミナール、看護トピックス、家族看護論、看護政策論、災害看護論、国際看護論	

助産学	助産学Ⅰ、助産学Ⅱ、助産学Ⅲ、助産学Ⅳ、助産学実習
臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅱ、地域看護学実習、在宅看護学実習、精神看護学実習、成人看護学実習Ⅱ、老年看護学実習、母性看護学実習、小児看護学実習、課題実習

2) 臨床検査学科

22年度については、1年次生には、教養教育科目25科目を配当したほか、人体関連の医学的基本内容に関するものをはじめとする専門基礎科目19科目、検査学概論などの専門科目4科目それぞれ配当した。2年次生には、教養教育科目4科目、公衆衛生等の臨床検査関連項目などの専門基礎科目12科目、生体分析検査学、形態検査学、検査情報解析検査学など各主要部門の専門科目22科目を配当した。3年次生には、教養教育科目及び専門基礎科目の配当はなく、前学年から引き続く主要部門に関するものや臨地実習の本格実施などに伴う専門科目24科目を配当した。4年次生には、専門基礎科目2科目と先端医療技術学や卒業研究などの応用的・総合的な科目を中心とした専門科目10科目を配当した。

【臨床検査学科の教育課程内容（平成22年度）】

	分類	授業科目の名称
専門基礎科目	人体関連医学的基本科目	解剖学Ⅰ、解剖学Ⅱ、解剖学実習、生理学Ⅰ、生理学Ⅱ、生理学実習、生化学Ⅰ、生化学Ⅱ、生化学実習、生命科学概論、微生物学、病理病態学、薬理学、実験動物学演習
	医療工学関連基本科目	検査機器概論、人間工学、医用電子工学、医用電子工学演習
	臨床検査関連分野科目	公衆衛生学Ⅰ、公衆衛生学Ⅱ、公衆衛生学Ⅲ、食品衛生学、環境・食品検査学実習
	医療従事者基礎的専門科目	社会福祉学、保健医療制度論Ⅰ、医療経済学、医療概論、医療情報処理学
	医療チーム連携対応能力養成科目	瀬戸内圏環境論、国際保健論、国際環境論、組織論、チーム医療論
専門科目	生体分析検査学	臨床化学検査学、生体試料分析検査学、病態化学分析検査学、生体試料分析検査学実習、一般検査学、一般検査学実習、放射性同位元素学、分子生物学、分子生物学実習、臨床遺伝子検査学、臨床遺伝子検査学実習、生体防御検査学、高感度分析検査学、高感度分析検査学実習、輸血・移植検査学、輸血・移植検査学実習
	形態検査学	微生物検査学、細菌検査学実習、ウイルス・真菌検査学実習、医動物検査学演習、病理病態学演習、病理検査学、病理検査学実習、血液検査学Ⅰ、血液検査学Ⅱ、血液検査学実習、顕微鏡技術論、写真技術論

II. 教育活動

検査情報解析検査学	生体画像情報検査学、生体制御機能検査学、生体機能検査学 実習Ⅰ、生体機能検査学実習Ⅱ、臨床医学Ⅰ、臨床医学Ⅱ、 病態生理機能検査学、病態代謝機能検査学、検査精度保証管 理学、検査分析システム学、検査情報解析学、臨床検査管理 運営学
総合検査学	検査学概論、臨床検査学体験実習、基礎検査技術学演習、専 門ゼミナール、臨床検査関係法規、先端医療技術学、検診検 査学、救急医学概論、生殖補助医療技術論、リスクマネジメ ント、知的財産法、卒業研究
臨地実習	臨床検査総論臨床実習、病理組織細胞学臨床実習、臨床生理 検査学臨床実習、臨床化学検査学臨床実習、臨床血液検査学 臨床実習、臨床微生物検査学臨床実習、臨床免疫検査学・輸血 移植免疫検査学臨床実習、環境・食品検査学臨地実習

3) 教養部

21年度と同様に1・2年生を対象に教養教育科目29科目を配当した。

【教養部の教育課程内容（平成22年度）】

分類	授業科目の名称
人文科学	日本語表現法、哲学、史学、心理学、倫理学
社会科学	法学、教育学、社会学、経済学、文化人類学
自然科学	統計学、物理学、物理学実験、化学、化学実験、生物学、生物学実験
外国語	英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ、中国語Ⅰ、中国語Ⅱ
情報科学	情報科学Ⅰ、情報科学Ⅱ、情報科学演習
健康科学	健康科学、健康スポーツ
総合科目	教養ゼミナール

2. 保健医療学研究科の教育課程

教育課程における授業科目は、次表のとおりである。専攻共通科目はすべて講義で、6科目で構成されている。専門共通科目もすべて講義で、看護学分野では7科目、臨床検査学分野では5科目が選択科目として配置されている。専門領域科目には、看護学分野では健康生活支援看護学領域と次世代育成看護学領域それぞれに3科目の特論（講義）と特論に対応した3科目の演習、また臨床検査学分野では病態機能検査学領域と病因解析検査学領域それぞれに4科目の特論と特論に対応した4科目の演習がいずれも選択で配置されている。

平成22年度の入学生は、特別研究のテーマに基づいて専門とする研究指導教員を選択し、指導教員が担当する専門領域科目の特論と演習を選択必修として履修している。看護学分野では、健康生活支援看護学領域の地域精神看護学特論・演習1名、地域看護学特論・演習2名、成人老年看護学特論・演習1名、次世代育成看護学領域の育成支援看護学特論・演習1名となっている。一方、臨床検査学分野では、病態機能検査学領域の病理病態検査学特論・演習、病因解析検査学領域の病原因子検査学特論・演習、生体防御検査学特論・演習、生体化学検査学特論・演習が各1名である。

【研究科の教育課程における授業科目（平成22年度）】

	授業科目
保健医療学研究科 〈専攻共通科目〉	健康増進科学論、保健医療福祉論、チーム医療特論、疫学・統計学、生命・医療倫理論、英文献購読
看護学分野 〈専門共通科目〉	健康心理看護学特論、健康生活支援方法論、家族発達支援方法論、看護研究方法論、看護教育学特論、看護管理学特論、看護コンサルテーション論
〈健康生活支援 看護学領域科目〉	地域精神看護学特論、地域精神看護学演習、地域看護学特論、地域看護学演習、成人老年看護学特論、成人老年看護学演習
〈次世代育成 看護学領域科目〉	育成支援看護学特論、育成支援看護学演習、女性健康看護学特論、女性健康看護学演習、助産実践学特論、助産実践学演習
臨床検査学分野 〈専門共通科目〉	検査総合管理学、医療情報管理学、環境衛生論、食理学、検査研究方法論
〈病態機能 検査学領域科目〉	生体機能検査学特論、生体機能検査学演習、病態解析検査学特論、病態解析検査学演習、病理病態検査学特論、病理病態検査学演習、血液病態検査学特論、血液病態検査学演習
〈病因解析 検査学領域科目〉	病原因子検査学特論、病原因子検査学演習、生体防御検査学特論、生体防御検査学演習、生体化学検査学特論、生体化学検査学演習、遺伝子検査学特論、遺伝子検査学演習
	保健医療学特別研究

3. 大学院生の研究

院生の研究については、まず出願を希望した時点で、入学後に予定している専門領域の研究について、該当する担当教員と十分に事前相談を行うようにしている。事前相談を十分に行うことにより、学生と教員の間には入学前から信頼関係が育まれ、その後の効果的、継続的な指導に繋がるものと期待している。なお、研究指導教員については、必要に応じ副指導教員を置くことができるとされているが、平成22年度に該当例はなかった。論文作成指導については、研究指導教員の専門科目特論と演習を履修することにより、その学習過程から自らの研究についてより専門的かつ創造性の高い修士論文が作成されるよう継続的に取り組んでいる。

【修士論文題目（平成22年度入学生）】

分野	領域	修士論文題目
看護学 分野	健康生活支援看護学 領域	住民の主体性獲得に関する研究
	健康生活支援看護学 領域	がんに罹患した単身者への看護援助に関する研究
	健康生活支援看護学 領域	地域活動支援センターに通所する精神障がい者がグループワークで体験していること
	健康生活支援看護学 領域	団塊世代男性の社会活動に関する研究
	次世代育成看護学 領域	現代社会における次世代育成支援システムの構築—母親の精神的ストレスが母乳中の脂質成分に及ぼす影響—
臨床 検査学 分野	病態機能検査学 領域	長期運動療法における運動の評価
	病因解析検査学 領域	植物種子抽出成分の免疫機能と抗酸化能に関する研究
	病因解析検査学 領域	機能性食品（黒酵母アウレオバナジウム： β グルカン）が及ぼす免疫機能に関する研究
	病因解析検査学 領域	新生児糖尿病患者における遺伝因子解析
	病因解析検査学 領域	Prader-Willi 症候群の分子遺伝子学的解析法の確立
	病因解析検査学 領域	ESBL 産生腸内細菌の疫学的解析に関する研究

4. 臨地実習

1) 看護学科

看護学科では、県立中央病院や高松赤十字病院をはじめ県内36ヶ所の施設で1年次から4年次にわたって体系的に臨地実習が行われた。

【看護学科の臨地実習】

学年	科目名	臨地実習施設	期 間
1年生	基礎看護学実習Ⅰ	県立中央病院	23. 2. 7～23. 2. 18
		高松赤十字病院	
2年生	基礎看護学実習Ⅱ	県立中央病院	23. 1. 17～23. 1. 28
		高松赤十字病院	
3年生	成人看護学実習Ⅱ 老年看護学実習 母性看護学実習 小児看護学実習	県立中央病院	22. 6. 21～22. 7. 16
		高松赤十字病院	22. 9. 27～22. 10. 22
		ぼっこ助産院	
		高松市立牟礼・田井・原保育所	
		高松市立牟礼・牟礼北・牟礼南小学校	
		プレスマン	
		コリーナ	
4年生	地域看護学実習	高松市保健所・保健センター、6市5町保健部門	22. 5. 24～22. 6. 18
		県4保健福祉事務所	22. 5. 24～22. 7. 16
			22. 6. 21～22. 7. 16
	在宅看護学実習	屋島総合病院	22. 5. 24～22. 7. 16
		訪問看護ステーションやしま	
		高松訪問看護ステーション	
		高松訪問 ST 療養通所介護	
		デイサービスセンター侶	
	精神看護学実習	三光病院	22. 5. 24～22. 7. 16
	課題実習	県立中央病院	22. 11. 2～22. 11. 18
		高松赤十字病院	22. 11. 1～22. 11. 19
		高松訪問看護ステーション	22. 11. 1～22. 11. 12
		三光病院	22. 11. 1～22. 11. 11
		かがわ総合リハビリテーションセンター	22. 11. 2～22. 11. 19
		ぼっこ助産院	22. 11. 2～22. 11. 9
	助産学実習	県立中央病院	22. 8. 30～22. 10. 22
		高松赤十字病院	22. 8. 30～22. 9. 24

Ⅱ. 教育活動

		いけぞえ助産院	22. 8. 30～22. 10. 22
		ぼっこ助産院	22. 8. 30～22. 10. 22
			22. 8. 2～22. 11. 19

2) 臨床検査学科

臨床検査学科の臨地実習は、県立中央病院と県環境保健研究センターの2ヶ所において、3年次後期に行われた。

【臨床検査学科の臨地実習】

学年	科目名	臨地実習施設	期 間
3年生	臨床実習7科目	県立中央病院	22. 9. 14～22. 12. 21
	環境・食品検査学臨地実習	県環境保健研究センター	23. 1. 11～23. 1. 21

平成22年度 学部・大学院 学年暦

前 期								後 期							
日	月	火	水	木	金	土	行事	日	月	火	水	木	金	土	行事
4				1	2	3	オリエンテーション 4/5 入学式・ガイダンス 4/6	10					1	2	
	4	5	6	7	8	9	健康診断・ツ反接種 4/7午後 ツ反判定 4/9午後		3	4	5	6	7	8	9
	11	12	13	14	15	16			10	11	12	13	14	15	16
	18	19	20	21	22	23			17	18	19	20	21	22	23
	25	26	27	28	29	30	GW 4/29～5/5		24	25	26	27	28	29	30
5	2	3	4	5	6	7	内科検診(4年生・院生) 5/6	11	31	1	2	3	4	5	6
	9	10	11	12	13	14	内科検診(3年生) 5/13 宿泊研修(1年生) 5/14・15		7	8	9	10	11	12	13
	16	17	18	19	20	21	内科検診(2年生) 5/20		14	15	16	17	18	19	20
	23	24	25	26	27	28	内科検診(1年生) 5/27		21	22	23	24	25	26	27
6	30	31	1	2	3	4		12	28	29	30	1	2	3	4
	6	7	8	9	10	11			5	6	7	8	9	10	11
	13	14	15	16	17	18			12	13	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25			19	20	21	22	23	24	25
7	27	28	29	30	1	2			26	27	28	29	30	31	1
	4	5	6	7	8	9			2	3	4	5	6	7	8
	11	12	13	14	15	16		1	9	10	11	12	13	14	15
	18	19	20	21	22	23			16	17	18	19	20	21	22
	25	26	27	28	29	30	24年前期試験 7/26～8/6		23	24	25	26	27	28	29
8	1	2	3	4	5	6	13年前期試験 8/2～8/13	2	30	31	1	2	3	4	5
	8	9	10	11	12	13			6	7	8	9	10	11	12
	15	16	17	18	19	20	夏季休業 8/16～9/30		13	14	15	16	17	18	19
	22	23	24	25	26	27			20	21	22	23	24	25	26
9	29	30	31	1	2	3		3	27	28	1	2	3	4	5
	5	6	7	8	9	10			6	7	8	9	10	11	12
	12	13	14	15	16	17			13	14	15	16	17	18	19
	19	20	21	22	23	24			20	21	22	23	24	25	26
	26	27	28	29	30				27	28	29	30	31		

(凡例) : 土・日曜、休日
 : 休業日(一部試行)

Ⅲ. 学生の動向

1. 学生定員及び在学生数

平成16年度の開学以来、定員は、看護学科50名、臨床検査学科20名となっていたが、看護学科の定員は平成21年度から70名に増員された。看護学科では平成18年度から3年次への編入生10名を受け入れている。また、新たに、平成21年度から大学院修士課程の保健医療学研究科を定員8名で開設した。

【看護学科の在学生数】 (4月1日現在)

	平成21年度		平成22年度	
	定員	在学生数	定員	在学生数
1年生	70	70	70	72
2年生	50	51	70	70
3年生	60	57	60	52
4年生	60	57	60	56
計	240	235	260	250

【臨床検査学科の在学生数】 (4月1日現在)

	定員	平成21年度	平成22年度
		在学生数	在学生数
1年生	20	20	20
2年生	20	18	19
3年生	20	21	18
4年生	20	20	21
計	80	79	78

【研究科の在学生数】 (4月1日現在)

	定員	平成21年度	平成22年度
		在学生数	在学生数
1年生	8	9	11
2年生	8	—	9
計	16	9	20

2. 入学志願者及び入学者数

1) 保健医療学部看護学科

【一般・推薦入試】

入 学 年 度		平成21年度入学	平成22年度入学	平成23年度入学
入学定員	推薦	35	35	35
	一般前期	28	28	28
	一般後期	7	7	7
推薦入試	志願者数	45	50	48
	受験者数	45	49	48
	合格者数	35	35	35
	入学者数	35	35	35
一般入試 (前期)	志願者数	105	128	93
	受験者数	91	119	84
	合格者数	28	28	28
	入学者数	26	24	26
一般入試 (後期)	志願者数	149	136	183
	受験者数	60	55	73
	合格者数	10	14	9
	入学者数	9	11	9
合 計	志願者数	299	314	324
	受験者数	196	223	205
	合格者数	73	77	72
	入学者数	70	70	70
受験者数/合格者数		2.68	2.90	2.85
入学者の出身地内訳	香川県	38	40	44
	徳島県	4	6	4
	愛媛県	3	1	3
	高知県	1		
	岡山県	4	5	2
	広島県	2	3	7
	山口県	3		2
	島根県		2	1
	鳥取県			1
	近畿地方	7	10	5
	中部地方	3	2	
	九州地方	4	1	1
	その他	1		
	計	70	70	70
香川県内出身者比率		54.3%	57.1%	62.9%

【編入学】

入学年度		平成21年度入学	平成22年度入学	平成23年度入学
看護学科	入学定員	10	10	10
	志願者数	36	10	5
	受験者数	26	9	5
	合格者数	10	6	5
	入学者数	4	3	2

2) 保健医療学部臨床検査学科

【一般・推薦入試】

入学年度		平成21年度入学	平成22年度入学	平成23年度入学
入学定員	推薦	10	10	10
	一般前期	10	10	10
推薦入試	志願者数	22	27	23
	受験者数	22	27	23
	合格者数	10	10	10
	入学者数	10	10	10
一般入試 (前期)	志願者数	40	17	40
	受験者数	37	16	36
	合格者数	11	10	11
	入学者数	10	10	11
合計	志願者数	62	44	63
	受験者数	59	43	59
	合格者数	21	20	21
	入学者数	20	20	21
受験者数/合格者数		2.81	2.15	2.81
入学者の 出身地内訳	香川県	12	16	11
	徳島県	1		2
	愛媛県		1	
	高知県	1		
	岡山県			
	広島県			
	山口県			
	島根県			1
	鳥取県		1	
	近畿地方	3		2
	中部地方	2		3
	九州地方		2	2
	その他	1		
	計	20	20	21
香川県内出身者比率		60.0%	80.0%	52.4%

3) 保健医療学研究科

【保健医療学研究科】

入学年度		平成21年度入学	平成22年度入学	平成23年度入学
保健医療 学研究科	入学定員	8	8	8
	志願者数	10	14	9
	受験者数	10	14	9
	合格者数	9	11	9
	入学者数	9	11	9

3. 退学者の状況

退学者は、平成21年度に看護学科、及び臨床検査学科で各1名、平成22年度に看護学科で2名みられ、その主な理由は進路変更によるものであった。

【退学者の状況】

学 科	平成21年度					平成22年度				
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	1年次	2年次	3年次	4年次	計
看護学科	0	1	0	0	1	0	2	0	0	2
臨床検査学科	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
計	1	1	0	0	2	0	2	0	0	2

※22年度の退学者2名は同年の休学者と同じ

4. 休学者の状況

休学者は平成21年度に4名、平成22年度に3名みられ、このうち平成22年度の看護学科2年次2名は、その後退学となった。

【休学者の状況】

学 科	平成21年度					平成22年度				
	1年次	2年次	3年次	4年次	計	1年次	2年次	3年次	4年次	計
看護学科	2	1	1	0	4	1	2	0	0	3
臨床検査学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	1	1	0	4	1	2	0	0	3

5. 卒業後の進路状況（23年3月卒業者）

【学部】

学 科 別		看 護 学 科				臨床検査学科	合計
		看護師	保健師	助産師	その他	臨床検査技師	
職 種		看護師	保健師	助産師	その他	臨床検査技師	
就職	県内	香川県	17	2			19
		市 町、 市町立病院	1	2			3
		国、独立行政法人 国立病院機構	1				1
		大学附属病院	3				3
		その他の病院、施設	7		2		8
		小 計	29	4	2	0	8
	県外	都道府県	3				3
		市 町、 市町立病院	1				3
		国、独立行政法人 国立病院機構	1				1
		大学附属病院	2				2
		その他の病院、施設	9	2	3		3
		小 計	16	2	3	0	9
計		45	6	5	0	17	
進 学						3	3
その他						1	1
合 計						56	77

【大学院】

分野 職種	保健医療学研究科				合計
	看護学		臨床検査学		
	教育研究者	その他	教育研究者	その他	
就職	2				2
現職継続		3		3	6
進学					0
その他				1	1
合計		5		4	9

6. 国家試験の結果（23年3月卒業者）

	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師
受験者数	52	56	8	21
合格者数	52	55	8	20
合格率%	100.0	98.2	100.0	95.2

7. 奨学生の状況

日本学生支援機構の奨学金貸与者は以下の表のとおりで、貸与者の在學生に占める比率は、平成21年度で41.2%、平成22年度で41.1%である。

【日本学生支援機構奨学生状況】

		21年度					22年度					
		1年	2年	3年	4年	院 1年	1年	2年	3年	4年	院 1年	院 2年
1種	看護学科	10	8	8	5	0	16	10	8	7	0	0
	臨床検査学科	4	3	7	4	1	3	4	3	8	2	1
2種	看護学科	21	10	10	14	0	14	20	7	9	0	0
	臨床検査学科	7	2	7	3	0	5	6	2	7	1	0
併用	看護学科	3	1	1	1	0	2	3	1	1	0	0
	臨床検査学科	1	0	2	0	0	1	1	0	1	0	0
計	看護学科	34	19	19	20	0	32	33	16	17	0	0
	臨床検査学科	12	5	16	7	1	9	11	5	16	3	1

※院生については、看護学科は看護学分野、臨床検査学科は臨床検査学分野である。

【香川県看護学生修学資金奨学生状況】

学科	21年度	22年度
看護1年次生	0	0
看護2年次生	0	0
看護3年次生	0	0
看護4年次生	0	0
計	0	0

8. 学生ボランティアの状況

大学に届出のある主なボランティア活動には、

- 1) 中央病院のイベント（「花火の夕べ」や「病院祭」）や待ち時間等アンケート調査のボランティア
- 2) 中央病院「病院祭」ボランティア
- 3) 社会福祉法人銀星の家創立記念バザーボランティア

9. 学生のサークル活動

学生のサークル活動については、専門科目の教育課程が時間的に非常に厳しいものとなっていること、また臨地実習場所が遠隔地にあることなどから、比較的時間的ゆとりのある1、2年生を中心に行われている。承認を受けたサークル活動については、後援会が毎年一定の範囲内で財政支援を行っている。

【学生のサークル活動】

	平成21年度	平成22年度
学生団体名	バレーボールサークル	バレーボールサークル
	バドミントンサークル	バドミントンサークル
	硬式庭球部	硬式庭球部
	茶道部	茶道部
	軽音楽部	軽音楽部
	少林寺拳法部	少林寺拳法部
	手話サークル	手話サークル
	フットサルサークル	フットサルサークル
	ピアカウンセリングサークル	ピアカウンセリングサークル
	ブラスバンドサークル	ブラスバンドサークル
	芸術サークル	写真サークル
	バスケットボールサークル	バスケットボールサークル
	映画研究会	フィッシングサークル
	EIES (English and international Exchange Society)	EIES (English and international Exchange Society)
	The☆ダンスサークル	The☆ダンスサークル
	げんしけん(現代視覚文化研究会)	げんしけん(現代視覚文化研究会)
	ソフトテニスサークル	ソフトテニスサークル
	M a M a サークル	M a M a サークル
コーラスサークル	コーラスサークル	
スノーボードサークル		
計	20団体	19団体
サークル登録延人数	322人	430人
後援会補助金額	1,000,600円	1,131,109円

IV. 研究活動 (H22.4 ~ H23.3)

1. 看護学科の研究業績、講演、審議会委員等

著書

和文

1. 合田友美

第2章 呼吸器疾患

根拠がわかる疾患別看護過程 (新見明子編), p62-95, 南江堂, 東京, 2010年5月

2. 佐藤 功

第3章 感染症と無気肺 閉塞性無気肺, 非閉塞性無気肺, 円形無気肺

第4章 非感染性びまん性疾患 肺気腫

胸部 画像診断のここが鑑別ポイント (酒井文和編), p106-111, p142-143, 羊土社, 東京, 2011年3月

3. 松村千鶴, 岡田淳子

全身清拭技術のエビデンス ; ケア技術のエビデンスII (深井喜代子監), p149-162, へるす出版, 東京, 2010年8月

原著

欧文

1. Hata K, Watanabe Y, Nakai H, Hata T, Hoshiai H

Expression of the vascular endothelial growth factor (VEGF) gene in epithelial ovarian cancer: an approach to anti-VEGF therapy

Anticancer Research 2011, 31(2): 741-748

2. Kunikata H, Yuko Shiraishi, Kazuo Nakajima, Tetsuya Tanioka, Masahito Tomotake

The relationship between psychological comfort space and self-esteem in people with mental disorders

J Med Invest 2011, 58(1,2): 56-62

3. Hata T, Tanaka H, Noguchi J, Inubashiri E, Yanagihara T, Kondoh S

Three-dimensional sonographic volume measurement of the fetal stomach

Ultrasound Med Biol 2010;36:1808-1812

4. Hata T, Tanaka H, Noguchi J, Dai SY, Yamaguchi M, Yanagihara T

Four-dimensional volume-rendered imaging of the fetal ventricular outflow tracts and great arteries using inversion mode for detection of congenital heart disease

J Obstet Gynaecol Res 2010;36:513-518

和文

1. 石村久美子アメリカにおける医療へのアクセスと健康権—生命倫理の議論を中心に—
藍野学院紀要 2010, 22:31-42

2. 内海知子, 橋田由吏, 大浦まり子, 細原正子
胃がんにより胃切除術をうけた患者の栄養・身体指標と主観的健康観の変化—手術前・退院時・初回外来・3カ月後外来における縦断的調査—
香川県立保健医療大学雑誌 2011, 2:31-38
3. 國方弘子
精神に病をもつ人の自尊心が低下した時の心身と行動の構造
日本看護科学会誌 2010, 30(4):36-45
4. 近藤真紀子, 安田壽賀子, 細原正子, 内海知子, 岩本真紀
看護実践が詠んだ短歌を用いた授業による学生の学び
香川県立保健医療大学雑誌 2011, 2:47-57
5. 合田加代子, 國方弘子, 高嶋伸子, 辻よしみ, 中添和代
戸建て団地に暮らす高齢者の歯の健康状態と積極的自尊感情・老年うつ・外出状態との関連
日本看護研究学会誌 2010, 33(4):51-57
6. 合田友美
看護学生のための食生活教育支援の検討—生活環境と食生活の縦断的变化に焦点をあてて—
教育学研究 2010, 10:23-31
7. 黒田裕子, 合田友美, 小藪智子, 新見明子
教員による臨地実習指導に対する看護学生の受けとめ
川崎医療短期大学紀要 2010, 30:23-27
8. 星旦二, 中山直子, 井上直子, 高嶋伸子, 坊迫吉倫, 高橋俊彦, 栗盛須雅子, 櫻井尚子, 長谷川卓志, 藤原佳典
都市郊外在住高齢者の身体的、精神的、社会的健康の経年変化とその因果関係
日本健康教育学会 2010, 18(2):103-114
9. 森 信博, 柳原敏宏, 奥 真紀, 天雲千晶, 岡田裕美子, 松岡 恵, 花岡有為子, 金西賢治, 山城千珠, 田中宏和, 塩田敦子, 秦 幸吉, 秦 利之
子宮内胎児発育遅延に臍帯動脈拡張期逆流波を合併した一例
香川産科婦人科雑誌 2010, 12(1):23-28
10. 小川佳代, 舟越和代, 三浦浩美, 奥田紀久子, 猪下光
女子大学生のソーシャル・サポートと摂食態度の関連
四国大学紀要人文・社会科学編 2010, 33:153-159
11. 小川佳代, 舟越和代, 三浦浩美, 奥田紀久子, 谷本公重, 猪下光
小学生が腹痛を自覚したときの対処行動—学年及び性別との関連—
教育保健研究 2010, 16:101-106
12. 小川佳代, 舟越和代, 三浦浩美
重度の障害児を育てた過程で認識したソーシャルサポート—事例の分析—
香川母性衛生学会誌 2010, 10(1):12-16

総説

欧文

1. Hata T, Tanaka H, Noguchi J, Hata K
Three-dimensional ultrasound evaluation of the placenta
Placenta 2011, 32: 105-115

和文

1. 石村久美子, 井関敦子
日本の皆保険制度における無保険者の存在に関する考察 - アメリカの無保険者問題を通して -
香川県立保健医療大学雑誌 2011, 2:15-23
2. 小林秋恵, 平木民子, 堀美紀子, 國方弘子, 中添和代
看護学生のストレスマネジメント介入に関する文献レビュー
香川県立保健医療大学雑誌 2011, 2:7-14
3. 小寺さやか, 鳩野洋子, 岡本玲子, 合田加代子, 草野恵美子
英国に探る保健師教育の「質保証」住民の健康と安全を護る実践能力の土台を築くために - 最終回 実習指導者の質保証 -
公衆衛生情報 2011, 39(11):38 - 43
4. 秦 幸吉, 秦 利之
婦人科領域における超音波診断 悪性卵巣腫瘍
臨床婦人科産科 2010, 64 (増大号) : 455-465
5. 秦 幸吉
卵巣癌分子標的治療の臨床応用 -主に血管新生抑制の可能性について-
日本産科婦人科学会雑誌 2010, 62(6): 1075-1083

研究報告

欧文

1. Hata T, Tanaka H, Noguchi J
3D/4D sonographic evaluation of amniotic band syndrome in early pregnancy: A supplement to 2D ultrasound
J Obstet Gynaecol Res 2010, in press
2. Katashi Satoh, Makiko Murota
Pulmonary emphysema on CT screening for lung cancer
J of Kagawa Pref Coll of Health Sci 2010, 1:43-47

和文

1. 磯邊厚子, 井関敦子, 石村久美子
スリランカの農村・農園における妊婦の健康と well-beings
Pregnant Women's Health and Well-beings in the Rural Areas and Plantations in Sri Lanka
国立女性教育会館研究ジャーナル 2010, 14(別冊):67-79

2. 小林秋恵, 當目雅代
急性期病院において慢性期意識障害患者をケアする看護者の心理の構造
日本看護研究学会雑誌 2010, 33(5):83-92
3. 合田加代子, 高嶋伸子, 辻よしみ, 國方弘子, 中添和代, 佐々木純子, 古免里子, 岡本玲子
戸建て団地におけるコミュニティづくりの波及を目指して開催した「団地サミット」の反響
四国公衆衛生学会誌 2011, 56(1):79-83
4. 小川佳代, 榮 玲子, 野口純子, 三浦浩美, 竹内美由紀, 舟越和代, 宮本政子, 大池明枝
地域子育て支援事業の効果に関する研究－母親の親性の発達に影響する要因－
小児保健研究 2010, 69(3):432-437
5. 榮 玲子, 植村裕子, 松村恵子
自己教育力の推移および達成動機との関連－3年次における領域別看護学実習前後の分析－
香川県立保健医療大学雑誌 2011, 2:59-63
6. 小川佳代, 三浦浩美, 舟越和代
小児看護学における看護過程展開の指導方法の検討－学内演習前後と隣地実習後の学生の自己評価の分析－
日本看護学教育学会誌 2010, 19(3):19-26

その他

欧文

1. Tomomi Goda
Discussion on the supports in eating habits education for nursing students, based on the eating habits among new nurses
Japan China Korea Nursing Conference 2010, 2:241-242

和文

1. 井関敦子, 石村久美子
スリランカ民主社会主義共和国の紅茶農園とティーブロッカーの状況
三重大学医学部看護学科 2010, 12:85-88
2. 白石裕子, 國方弘子
米国認知行動療法研修レポート－わが国の看護実践における CBT の発展を目指して－
精神看護 2010, 13(5):86-93
3. 石田直美, 田中邦代, 高嶋伸子
人工呼吸器装着前後の ALS 患者と保健師の関わり
難病と在宅ケア 2010, 16(6):30-34
4. 高嶋伸子, 星旦二, 中山照美, 今井直子, 佐々木純子
保健計画策定・推進に参画した住民の主体性形成過程
日本地域看護学会 2011, 13(2):86-92
5. 秦 利之, 野口純子
これを読めばすべてわかる－最新の産婦人科超音波診断 VI 新しい超音波技術の展望
胎盤血流の3次元表示と計測
臨床婦人科産科 2010, 64:782-787

6. 秦 利之, 野口純子.
胎児胎盤循環－三次元パワードブラを中心に－
周産期医学 2010, 40:1079-1086
7. 石原留美, 井上明子, 松村恵子
性アイデンティティ概念の検討
香川県立保健医療大学雑誌 2011, 2:87-91
8. 井上明子, 石原留美, 松村恵子
助産師の視点から見た児童虐待の背景
香川県立保健医療大学雑誌 2011, 2:93-100
9. 加藤晃子, 近藤三枝, 阿部 慈, 稲木京子, 井上明子, 松村恵子
継続教育を考える
香川県看護協会職能集会検討資料 2010, 29-32
10. 渡辺圭子, 尾筋淑子, 河田千枝, 長峰啓子, 三谷順子, 松村恵子
助産師業務を考える
香川県看護協会職能集会検討資料 2010, 33-38
11. 三浦浩美, 山崎勝之
感情表出性について-その概念と研究の動向, そして子ども感情研究への展望-
香川県立保健医療大学雑誌 2010, 2:79-86

学会発表

国際学会

[一般演題]

1. Tomomi Goda
Discussion on the supports in eating habits education for nursing students, based on the eating habits among new nurses
2nd Japan China Korea Nursing Conference, November 2010 (Tokyo)
2. Katashi Satoh, Hirotoishi Honma, Hiroki Takahashi, Hiroyuki Koba
Assessment of paraseptal emphysema in the inner lung field by using inflated-fixed lung specimen
Joint Meeting combining The 3rd meeting of the Japanese Society of Pulmonary Functional Imaging and 5th International Workshop for Pulmonary Functional Imaging, January 2011 (淡路島、兵庫)

国内学会[特別企画]

1. 佐藤 功
スキルアップ 目からウロコの日常診療画像診断 胸部写真
第107回日本内科学会総会・講演会 2010年4月 (東京)
2. 佐藤 功
患者の背景から考える胸部画像の読み方 喫煙関連疾患

第 24 回日本放射線科専門医会・医会 ミッドサマーセミナー 2010 年 7 月 (神戸市)

3. 佐藤 功

シンポジウム CT による COPD(肺気腫)の早期指摘と、治療および禁煙への介入 病理と画像の対比

第 18 回日本 CT 検診学会学術集会 2011 年 2 月 (岡山市)

国内学会[一般演題]

1. 佐藤 功, 室田真希子

肺内層の小葉間隔壁や血管の周囲の空気像について一伸展固定肺標本からみた傍壁在性肺気腫の形態の解析一

第 69 回日本医学放射線学会 2010 年 4 月(横浜市)

2. 森 信博, 野口純子, 花岡有為子, 金西賢治, 山城千珠, 田中宏和, 塩田敦子, 柳原敏宏, 秦 利之

4D-STIC with inversion mode を用いた胎児大血管の走行の評価

第 62 回日本産科婦人科学会 2010 年 4 月 (東京)

3. 野口純子, 田中宏和, 秦 利之

Amniotic band syndrome の診断における 3D/4D 超音波の有用性

日本超音波医学会第 83 回学術集会 2010 年 5 月 (京都市)

4. 森 信博, 野口純子, 花岡有為子, 金西賢治, 山城千珠, 田中宏和, 塩田敦子, 柳原敏宏, 秦 利之

4D-STIC with inversion mode を用いた胎児大血管の走行の評価

日本超音波医学会第 83 回学術集会 2010 年 5 月 (京都市)

5. 沖野一成, 仁木辰哉, 富山弘美, 國方弘子

包括的暴力防止プログラムの院内教育に関する研究一録画したロールプレイ演習場面の振り返りを取り入れた教育効果一

日本精神保健看護学会第 20 回学術集会 2010 年 6 月 (東京)

6. 合田加代子, 高嶋伸子, 國方弘子, 辻よしみ, 佐々木純子

戸建て団地におけるコミュニティづくりの波及を目指して開催した「団地サミット」の影響

第 13 回日本地域看護学会学術集会, 2010 年 7 月 (札幌市)

7. 佐藤 功, 横木律博, 檜谷義美, 室田真希子, 亀井 雅, 小場弘之, 本間裕敏, 高橋弘毅

伸展固定標本からみた肺内層の傍壁在性肺気腫

第 81 回閉塞性肺疾患研究会 2010 年 7 月 (東京)

8. 野口純子, 田中宏和, 森 信博, 花岡有為子, 金西賢治, 山城千珠, 柳原敏宏, 秦 利之

3D/4D 超音波による Amniotic band syndrome の診断

第 46 回日本周産期・新生児医学会 2010 年 7 月 (神戸市)

9. 多田羅光美, 國方弘子

精神障害者の希望を引き出す看護師の支援行動の構造

第 36 回日本看護研究学会学術集会 2010 年 8 月 (岡山市)

10. 合田友美, 黒田裕子, 小藪智子, 新見明子

1 年次における看護学生の職業的アイデンティティと性差の関連 一男子学生の傾向に焦点をあてて一

- 第 36 回 日本看護研究学会 2010 年 8 月 (岡山市)
11. 榮 玲子, 植村裕子, 松村恵子
自己教育力の推移と達成動機との関連
第 36 回日本看護研究学会 2010 年 8 月 (岡山市)
 12. 榮 玲子, 竹内美由紀, 松村恵子
思春期女性における骨評価に関する研究
第 29 回日本思春期学会総会・学術集会 2010 年 8 月 (小樽市)
 13. 高嶋伸子, 合田加代子, 辻よしみ, 中添和代, 國方弘子
戸建て団地の高齢者を対象とした趣味活動と心理・社会的健康との関連
第 36 回 日本看護研究学会学術集会, 2010 年 8 月 (岡山市)
 14. 辻よしみ, 中添和代, 高嶋伸子, 合田加代子, 國方弘子
高齢化団地住民の転倒歴と社会交流の関連
第 36 回日本看護研究学会 2010 年 8 月 (岡山市)
 15. 中添和代
精神障害者の支援に関する研究—在宅生活における重要な支援—
第 36 回日本看護研究学会 2010 年 8 月 (岡山市)
 16. 松村恵子, 竹内美由紀, 榮 玲子
看護学生の思春期ピアカウンセラーにおける性に対する意識
第 29 回日本思春期学会総会・学術集会 2010 年 8 月 (小樽市)
 17. 細谷美恵, 森田純二, 岡田明子, 佐藤 功
禁煙外来受診者を対象とした喫煙・禁煙に対する意識調査
第 5 回日本禁煙学会総会 2010 年 9 月 (松山市)
 18. 小川佳代, 舟越和代, 三浦浩美
小学校高学年児の食事摂取における注意の程度と日常生活上のストレス対処方法との関連
第 57 回日本小児保健学会 2010 年 9 月 (新潟市)
 19. 舟越和代, 三浦浩美, 小川佳代
中学生のストレス対処行動と基本的な生活習慣の関連
第 57 回日本小児保健学会 2010 年 9 月 (新潟市)
 20. 堀美紀子, 竹内美由紀, 榮玲子, 舟越和代, 小林秋恵, 真鍋紀子, 今井正, 山主智子, 佐藤 功, 横川絹恵
敷地内全面禁煙による大学生の喫煙行動・意識の変化
第 5 回日本禁煙学会学術総会 2010 年 9 月 (松山市)
 21. 三浦浩美, 小川佳代, 舟越和代
中学生の身体ストレス度と心身の症状・生活状況の関連
第 57 回小児保健学会 2010 年 9 月 (新潟市)
 22. 三浦浩美, 勝間理沙, 山崎勝之
児童期における感情表出性尺度日本語版の開発
日本心理学会 第 74 回大会 2010 年 9 月 (大阪府)
 23. 吉本知恵, 一原由美子, 横川絹恵
看護学生の認知症高齢者グループホーム実習における学び
日本老年看護学会第 15 回学術集会 2010 年 9 月 (前橋市)

24. 小林秋恵
脳卒中患者への教育に関する研究の動向
第 37 回日本脳神経看護研究学会 2010 年 10 月 (福岡市)
25. 合田加代子, 岡本玲子, 高嶋伸子, 辻よしみ, 林佳子, 國方弘子, 中添和代, 佐々木純子
戸建て団地におけるコミュニティづくりの成果－自主組織会員が捉える団地の変化－
第 69 回日本公衆衛生学会総会, 2010 年 10 月 (東京都)
26. 合田友美
新人看護師の食事指導経験に関する研究
第 15 回 日本糖尿病教育・看護学会 2010 年 10 月 (東京都)
27. 合田友美, 阿部裕美, 佐藤佳代子
小児看護学実習におけるバイタルサイン測定で学生が考える工夫とその実際
第 19 回中国・四国小児保健学会 2010 年 10 月 (広島市)
28. 森田純二, 木村公一, 佐藤 功, 栗原正利
繰り返す気胸で組織学的に Burt-Hogg-Dube syndrome (BHD syndrome) と診断された嚢胞性肺疾患の 1 例
香川県医学会 2010 年 10 月 (高松市)
29. 高嶋伸子, 星旦二
地方都市財集高齢者における健康 3 要因の 10 年後の経年変化
第 69 回日本公衆衛生学会総会, 2010 年 10 月 (東京都)
30. 辻よしみ, 平尾智広
高齢者の医療施設までの地理的アクセスと疾病別受療率との関連
第 69 回日本公衆衛生学会 2010 年 10 月 (東京都)
31. 野口純子, 近藤俊吾, 森 信博, 花岡有為子, 金西賢治, 田中宏和, 柳原敏宏, 泰利之
三次元超音波検査を用いた胎児胃容積の計測
日本超音波医学会第 20 回四国地方学術集会 2010 年 10 月 (徳島市)
32. 舟越和代, 小川佳代, 三浦浩美
重度の障害児を育てていく過程で母親が認識したソーシャルサポート－学齢期の実態－
第 62 回中国四国小児科学会第 19 回中国・四国小児保健学会合同学会 2010 年 10 月 (広島市)
33. 井関敦子, 石村久美子
スリランカ共和国の妊婦の健康状態－中部州ヌワラエリア県茶畑と南部州ゴール県農村の比較－
第 25 回三重大学母性衛生学会学術集会 2010 年 11 月 (津市)
34. 藤代知美, 藤森由子, 尾崎八代, 國方弘子
地域活動支援センターの通所メンバーのニーズの特徴
第 53 回日本病院・地域精神医学会総会 2010 年 11 月 (東京)
35. 合田友美, 阿部裕美
臨地実習の実態からみた小児がん看護の教育に関する一考察
第 8 回小児がん看護学会 2010 年 11 月 (大阪府)
36. 合田友美
新人看護師の食生活管理自己効力感に関する一考察

- 第 11 回香川母性衛生学会学術集会 2010 年 11 月 (高松市)
37. 榮 玲子, 竹内美由紀, 植村裕子, 野口純子, 松村恵子, 宮本政子
子どもの気質が育児中の母親に及ぼす影響
第 51 回日本母性衛生学会総会・学術集会 2010 年 11 月 (金沢市)
38. 眞鍋由紀子, 榮 玲子, 植村裕子, 松村恵子
助産院における出産時ケアの評価
第 51 回日本母性衛生学会総会・学術集会 2010 年 11 月 (金沢市)
39. 竹内美由紀, 野口純子, 宮本政子, 植村裕子, 榮 玲子, 松村恵子
高校生への育児擬似体験人形を活用した育児体験の有効性
第 51 回日本母性衛生学会総会・学術集会 2010 年 11 月 (金沢市)
40. 尾筋淑子, 渡辺圭子, 河田千枝, 長峰啓子, 三谷順子, 松村恵子
自立した助産師業務の検討
第 11 回香川母性衛生学会学術集会 2010 年 11 月 (高松市)
41. 尾形晃子, 阿部 慈, 稲木京子, 井上明子, 近藤三枝, 松村恵子
助産師の段階別助産師教育プログラム作成を目指して
第 11 回香川母性衛生学会学術集会 2010 年 11 月 (高松市)
42. 國方弘子, 渡邊久美, 中添和代, 神宝貴子, 平木民子, 堀美紀子
心理的・生理的指標を用いたハンドケアリングの効果の実証研究
第 30 回日本看護科学学会学術集会 2010 年 12 月 (札幌市)
43. 竹内美由紀, 小林秋恵, 堀 美紀子, 舟越和代, 榮 玲子
医療系大学生の喫煙状況および喫煙に関する意識と社会的ニコチン依存度との関連
第 30 回日本看護科学学会学術集会 2010 年 12 月 (札幌市)
44. 中添和代, 國方弘子
精神障害者の転倒と下肢筋力に関する研究
第 30 回日本看護科学学会学術集会 2010 年 12 月 (札幌市)
45. 野口純子, 榮 玲子, 竹内美由紀, 宮本政子
助産師教育における妊婦への健康支援に向けた取り組みーセルフ・モニタリングを活用した演習での学びー
第 30 回日本看護科学学会学術集会 2010 年 12 月 (札幌市)
46. 佐藤 功, 横木律博, 檜谷義美, 室田真希子, 亀井 雅, 小場弘之, 本間裕敏, 高橋弘毅
肺内層の傍壁在性肺気腫の分布についてー伸展固定肺標本による検討ー
第 82 回閉塞性肺疾患研究会 2011 年 1 月 (東京)
47. 池下大祐, 沖亞沙美, 杉尾尚子, 平口多美子, 坂本憲雄, 松本美称, 松原文子, 竹内美由紀
香川県看護協会ピアカウンセリング活動の現状と課題
第 27 回香川県看護学会 2011 年 1 月 (高松市)
48. 吉川武志, 青江 基, 三竿貴彦, 佐藤 功
当検診センターで職域検診として行われた 7 年間の胸部 CT 検診結果について
第 18 回日本 CT 検診学会学術集会 2011 年 2 月 (岡山市)
49. 梅崎みどり, 富岡美佳, 國方弘子
産後うつ病に関する文献の検討

- 一般社団法人日本看護研究学会中国・四国地方会 第24回学術集会 2011年3月(徳島市)
50. 林佳子, 高嶋伸子, 合田加代子, 國方弘子, 中添和代, 辻よしみ, 佐々木純子
 高齢化戸建団地における老年うつと主観的健康感の経年変化
 日本看護研究学会中国・四国地方会第24回学術集会 2011年3月(徳島市)
51. 舟越和代, 榮玲子, 竹内美由紀, 堀美紀子, 小林秋恵, 横川絹恵
 看護学生の喫煙状況と意識の変化—4年間の縦断調査—
 日本看護研究学会中国・四国地方会第24回学術集会 2011年3月(徳島市)

講演等

1. 佐藤 功
 リスクマネージャとしての薬剤師を養成する副作用診断教育プログラムの開発と遠隔講義(eラーニング) ベーシックレクチャ
 画像診断のいろは 2010年4月16日(本学会議室, ビデオ収録)
2. 高嶋伸子
 平成22年度新任保健師研修会(中讃・西讃地域)
 2010年5月10日、17日、20日、21日、31日、6月9日、12月10日(丸亀市)
 10月26日(観音寺市) 2011年2月9日(丸亀市)
3. 堀美紀子
 香川労災病院看護研究指導
 2010年5月12日、7月3日、8月6日、10月16日、2011年1月29日、3月2日(丸亀市)
4. 合田友美
 高松市立はらこどもセンター地域子育て支援活動
 ミニ講座「おかあさんの健康と子育て」 2010年5月14日(高松市)
 ミニ講座「コツコツ貯めてる?カルシウム!」 2010年9月10日(高松市)
 子育て・健康相談 2010年12月3日(高松市)
5. 野口純子
 高松市立はらこどもセンター地域子育て支援活動
 ミニ講座「おかあさんの健康と子育て」 2010年5月14日(高松市)
 子育て健康相談 2010年6月11日(高松市)
 ミニ講座「親子でリズム体操」 2011年1月14日(高松市)
6. 合田加代子
 平成22年度高松市新任保健師研修会
 「個から集団・地域を捉える」 2010年5月20日(高松市)
7. 佐藤 功
 岡山県立岡山操山高等学校健康教育
 知って得するタバコの話 2010年5月23日(岡山市)
8. 高嶋伸子
 西讃保健師ブロック研修会
 「これからの地域保健活動」 2010年5月24日(丸亀市)

9. 辻よしみ
東讃保健福祉事務所新任保健師研修会講師
2010年5月25日、7月13日、9月16日、10月15日、12月2日
2011年2月8日（県庁）
10. 合田加代子
平成22年度香川県新任保健師指導者研修会
「新任保健師の個別支援能力の育成」 2010年5月27日（高松市）
11. 佐藤 功
県職員禁煙支援講習会
気軽に禁煙 知って得するタバコの話 2010年5月27日（高松市）
12. 平木民子
高松赤十字病院「看護研究指導」
2010年5月29日、6月26日、8月28日、11月13日、1月29日（高松市）
13. 佐藤 功
石綿作業春者技能講習会
健康障害及びその予防措置に関する知識 2010年5月31日、8月30日、11月29日（高松市）
14. 舟越和代
社会福祉法人かがわ総合リハビリテーションセンター看護研究指導
2010年5月～2011年3月
15. 三浦浩美
独立行政法人国立病院機構 香川小児病院 看護研究指導
2010年5月～2月
16. 國方弘子
戦略的大学連携支援事業「三大学のつどい」における特別講演・学生ディスカッションのコーディネーター 2010年6月5日（さぬき市：徳文理大学香川キャンパス）
17. 中添和代
香川いのちの電話相談員養成講座講師
「精神障害と人権」 2010年6月5日、7月8日、8月7日（高松市）
18. 平木民子
戦略的大学連携支援事業「三大学のつどい」における特別講演・司会コーディネーター
2010年6月5日（さぬき市：徳文理大学香川キャンパス）
19. 堀美紀子
戦略的大学連携支援事業「三大学のつどい」における特別講演・学生ディスカッションのコーディネーター 2010年6月5日（さぬき市：徳文理大学香川キャンパス）
20. 中添和代
平成22年度第1回日本精神科看護技術協会香川県支部研修会講師
「研究論文のまとめ方について学ぶ」 2010年6月12日（丸亀市）
21. 高嶋伸子
管内地域保健関係職員研修会
「地域診断とは」 2010年6月14日（丸亀市）

22. 高嶋伸子
丸亀市健康増進計画の助言者（丸亀市）
推進会議 7月1日、市民会議 7月28日、10月21日、2011年3月29日
23. 内海知子
香川県立中央病院看護研修会
「看護研究の進め方」 2010年7月6日、8月3日、9月13日（高松市）
24. 佐藤 功
山田中学校禁煙教育研究会
タバコの害について 2010年7月9日（高松市）
25. 竹内美由紀
高松市立はらこどもセンター地域子育て支援活動
ミニ講座「楽しい歯みがき！」 2010年7月9日（高松市）
26. 竹内美由紀
香川救命救急士会 セーフキッズセミナー講師
「子どもの事故防止 あなたと子どもの健康と未来を守る」 2010年7月11日（高松市）
27. 小林秋恵
平成22年度看護力再開発講習会講師 「看護過程・看護記録」
2010年7月13日、11月9日（高松市）
28. 竹内美由紀
みのり保育園 地域子育て支援センター活動講師
「ベビーマッサージ」 2010年7月14日（高松市）
29. 野口純子
香川母性衛生学会 性の健康サポート事業 講義
「命の誕生、大切さについて」
香川大学教育学部附属特別支援学校 2010年7月16日（高松市）
30. 秦 幸吉
香川県立高松工芸高等学校性教育講話講師
「性感染症を知っておこう！」 2010年7月16日（香川県立高松工芸高等学校）
31. 竹内美由紀
香川県DV予防啓発講演会・座談会「被害者にも加害者にもならないために」司会
2010年7月21日（高松市）
32. 合田加代子
平成22年度高松市新任保健師研修会、育成研修中間報告会
2010年7月22日（高松市）
33. 佐藤 功
香川県内科医会呼吸器疾患談話会
レントゲンカンファレンスによる診察室で役立つ胸部単純写真の読影
2010年7月22日（高松市）
34. 佐藤 功
森永ひ素ミルク被害者の会 ひかり協会
タバコと健康の話 2010年7月22日（高松市）

35. 合田加代子
高松市公民館講座
新八栗台団地小地域サロンの進め方 2010年7月24日（高松市）
36. 松村恵子
平成22年度認定看護管理者制度ファーストレベル教育講師
「看護サービス提供論〈問題解決・研究の活用〉
奈良県看護協会看護研修センター，（橿原市） 2010年7月24日
37. 佐藤 功
平成22年度かがわ長寿大学
今、あなたの肺が危ない！！ 2010年7月26日（高松市）
38. 内海知子
香川県立中央病院研究指導
2010年7月27日
39. 小林秋恵
香川県立白鳥病院 看護研究指導
2010年7月～2011年1月
40. 野口純子
香川県立がん検診センター 平成22年度看護研究指導
2010年7月～3月（高松市）
41. 平木民子
高松赤十字病院 「新人看護職員への指導方法」
2010年8月4日（高松市）
42. 榮 玲子
高松市立はらこどもセンター地域子育て支援活動
ミニ講座「親子で楽しむ・タッチケア！ーベビー&キッズマッサージー」
2010年8月6日（高松市）
ミニ講座「コツコツ貯めてる？カルシウム！」 2010年9月10日（高松市）
43. 竹内美由紀
高松市立はらこどもセンター地域子育て支援活動
ミニ講座「親子で楽しむ・タッチケア！ーベビー&キッズマッサージー」
2010年8月6日（高松市）
44. 堀美紀子
平成22年度香川県看護協会 救急看護認定看護師教育課程講師
共通科目「看護倫理」 2010年8月12日（高松市）
45. 國方弘子
香川県立丸亀病院研究指導
2010年8月25日，10月20日，12月14日
46. 竹内美由紀
香川県看護協会 平成22年度思春期ピアカウンセラー養成講座 前期コース講師
「セクシュアリティ各論」 2010年8月28日・29日（高松市）

47. 平木民子
香川県看護協会 新人看護職員研修ガイドライン対応研修
「研修の企画・運営」 2010年8月29日（高松市）
「実地指導者・教育担当者の育成」 2010年9月23日（高松市）
「実施状況の報告、課題の共有と解決策の検討」 2011年3月12日（高松市）
48. 中添和代
香川県立丸亀病院 平成22年度看護研究指導
2010年8月～2011年2月
49. 合田加代子
平成22年度専門分野（糖尿病）における質の高い看護師育成事業研修会
「慢性疾患患者の家族の指導・援助を理解する」 2010年9月1日（高松市）
50. 合田加代子
高松市公民館講座
日東八栗台団地小地域サロンの進め方 2010年9月4日（高松市）
51. 竹内美由紀
香川県立高松商業高等学校文化祭「育児体験教室」
2010年9月4日（高松市）
52. 佐藤 功
平成22年度保健指導実践者育成研修会
たばこに関する保健指導 2010年9月9日（高松市）
53. 高嶋伸子
平成22年度 保健指導実践者育成研修会
「保健指導の展開・評価」シンポジウム コーディネータ
今後取り組む保健指導グループワーク コーディネータ 2010年9月10日（高松市）
54. 三浦浩美
高松市立はらこどもセンター地域子育て支援活動
ミニ講座「コツコツ貯めてる？カルシウム！」 2010年9月10日（高松市）
55. 横川絹恵
介護者へのメッセージ
岡山県高梁市川上町通所介護事業所介護教室 2010年9月10日（高梁市）
56. 高嶋伸子
東讃保健師ブロック研修会
「対象特性に応じた事業計画の立て方一次年度計画に向けて」 2010年9月13日（高松市）
57. 横川絹恵
事例検討会 医療法人創和会しげい病院
2010年9月16日（倉敷市）
58. 佐藤 功
第13回肺がん画像診断セミナー
読影の基礎 2010年9月19～20日（東京）
59. 國方弘子
平成22年度香川県看護協会看護研修会講師

臨床における看護研究の進め方 看護研究における事例研究 2010年9月26日(高松市)

60. 内海知子
平成22年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会
「事例検討の進め方(集団討議)」 2010年9月27日(高松市)
61. 高嶋伸子
香川県キャラバン・メイト養成研修会
「認知症の人を地域で支える」 2010年10月1日(高松市)
62. 堀美紀子
香川県看護協会 新人看護職員研修ガイドライン対応研修講師
看護技術の指導方法 2010年10月2日(高松市)
63. 高嶋伸子
高松市保健師等研修会(高松市)
「研究発表のまとめ方」 2010年10月4日
「成果をまとめる意義」 2011年3月10日
64. 松村千鶴
平成22年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会「看護論・看護理論」
2010年10月4日、10月14日(高松市)
65. 合田加代子
平成22年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会「保健師教育課程」
2010年10月5日(高松市)
66. 平木民子
平成22年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会
「看護師教育課程」 2010年10月5日
「実習指導の原理・方法・評価」 2010年10月7日、8日、12日、13日
67. 合田加代子
平成22年度高松市新任保健師研修会 プリセプター支援
2010年10月7日(高松市)
68. 平木民子
戦略的大学連携支援事業「香川模擬患者フォーラム」パネラー
2010年10月22日(高松市)
69. 内海知子
平成22年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会
「研究討議演習」 2010年10月23日、11月12日、12月6日(高松市)
70. 佐藤 功
第229回西胆振肺を診る会
肺気腫のCT診断・喫煙関連疾患(肺がんを中心に)を含めて
2010年10月28日(北海道、室蘭市)
71. 竹内美由紀
香川県教育委員会義務教育課「いのちのせんせい」派遣講話講師
「わたしのいのち」高松市立檀紙小学校 2010年10月28日(高松市)

72. 中添和代
日本精神科看護技術協会香川県支部平成 22 年度看護研究指導
2010 年 10・11 月
73. 國方弘子
平成 22 年度香川県立保健医療大学公開講座講師
ストレスとうまくつき合えるための考え方と方法を学ぼう 2010 年 11 月 5 日 (高松市)
74. 高嶋伸子
厚生労働省委託事業 保健指導支援事業
「一緒に仲間と話してみませんか！保健指導ミーティング」 2010 年 11 月 6 日 (高松市)
75. 内海知子
平成 22 年度香川県看護協会・救急看護認定看護師教育課程
「病態とケア (ケーススタディ：看護過程の展開)」 2010 年 11 月 9 日 (高松市)
76. 平木民子
香川県立中央病院 臨床指導者研修会
2010 年 11 月 10 日 (高松市)
77. 舟越和代
平成 22 年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会講師
実習指導概論 2010 年 11 月 11 日 (高松市)
78. 野口純子
香川母性衛生学会第 11 回学術集会 (教育講演)
胎盤の役割って何!? - 3 次元超音波を用いた胎盤機能の評価 - 2010 年 11 月 13 日 (高松市)
79. 堀美紀子
平成 22 年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会講師
実習指導の実際 基礎看護学 2010 年 11 月 15 日 (高松市)
80. 野口純子
平成 22 年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会講師
助産師教育課程 2010 年 11 月 18 日 (高松市)
81. 佐藤 功
東かがわ市健康大学
知って得するタバコの話 2010 年 11 月 19 日 (東かがわ市)
82. 佐藤 功
第 19 回 QOL 研究会
最近興味を持っている肺気腫の CT 診断 2010 年 11 月 20 日 (高松市)
83. 佐藤 功
牟礼南小学校・牟礼南地区青少年健全育成協議会 ふるさとまつり
「健康度測定・健康相談」 2010 年 11 月 21 日 (高松市)
84. 竹内美由紀
牟礼南小学校・牟礼南地区青少年健全育成協議会 ふるさとまつり
「健康度測定・健康相談」 2010 年 11 月 21 日 (高松市)
85. 舟越和代
牟礼南小学校・牟礼南地区青少年健全育成協議会 ふるさとまつり

- 「健康度測定・健康相談」 2010年11月21日（高松市）
86. 堀美紀子
牟礼南小学校・牟礼南地区青少年健全育成協議会 ふるさとまつり
「健康度測定・健康相談」 2010年11月21日（高松市）
87. 三浦浩美
牟礼南小学校・牟礼南地区青少年健全育成協議会 ふるさとまつり
「健康度測定・健康相談」 2010年11月21日（高松市）
88. 國方弘子
平成22年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会
実習指導の実際，精神看護学実習講義・演習 2010年11月24日（高松市）
89. 竹内美由紀
香川県教育委員会義務教育課「いのちのせんせい」派遣講話講師
「わたしのいのち」高松市立栗林小学校 2010年11月24日（高松市）
90. 野口純子
香川県看護協会助産師職能委員会研修会講師
「助産外来で行う助産診断における超音波装置の活用に関する研修会」
2010年11月27日（高松市）
91. 吉本知恵
平成22年度訪問看護師養成講習会講師
「フィジカルアセスメント」 2010年11月28日（高松市）
92. 榮 玲子
平成22年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会講師
実習指導の実際 母性看護学実習講義・事例演習 2010年11月29日（高松市）
93. 横川絹恵
老年看護学実習 講義・事例演習
平成22年度香川県保健師助産師看護婦実習指導者講習会講師 2010年11月30日（高松市）
94. 佐藤 功
九州大学大学院医学研究院保健学部門特別講義
分子機能画像科学論 2010年12月3日（福岡市）
95. 竹内美由紀
香川県教育委員会義務教育課「いのちのせんせい」派遣講話講師
「わたしのいのち」高松市立多肥小学校 2010年12月7日（高松市）
96. 國方弘子
文部科学省 大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム
香川総合医療教育研究コンソーシアム 3大学学術交流会座長
2010年12月19日（さぬき市：徳文理大学香川キャンパス）
97. 竹内美由紀
文部科学省 大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム
香川総合医療教育研究コンソーシアム 3大学学術交流会「チーム医療の現場で輝ける人材育成～
組織・職種を越えた活動経験と予期的社会化～」
2010年12月19日（さぬき市：徳文理大学香川キャンパス）

98. 合田加代子
平成 22 年度高松市保健師現任研修会
「保健師が仲間と共に成長するための事例検討会」 2010 年 12 月 20 日（高松市）
99. 舟越和代
高松市立はらこどもセンター地域子育て支援活動
ミニ講座「親子でリズム体操」 2011 年 1 月 14 日（高松市）
ミニ講座「親子でおもちゃ作り」 2011 年 2 月 4 日（高松市）
100. 合田加代子
平成 22 年度高松市新任保健師研修会 実践報告発表のまとめ方
2011 年 1 月 25 日（高松市）
101. 高嶋伸子
地域保健従事者会議（高松市）
「市民と共に健康なまちづくりを！一丸亀市の事例から学ぶ」
シンポジスト 2011 年 1 月 26 日（高松市）
102. 中添和代
高松市社会福祉協議会 平成 22 年度地域福祉フォーラム
「児童虐待－家族・家庭に何が起きているのか－」パネルディスカッションパネラー
2011 年 1 月 26 日（高松市）
103. 佐藤 功
香川県肺がん検診従事者講習会
肺がん検診における X 線写真の読影について～21 年度症例を通して～
2011 年 1 月 27 日（高松市）
104. 竹内美由紀
香川県教育委員会義務教育課「いのちのせんせい」派遣講話講師
「わたしのいのち」観音寺市立萩原小学校 2011 年 1 月 27 日（観音寺市）
105. 秦 幸吉
多度津町民講座講師
「予防できる“がん”があるって知ってましたか？」 2011 年 1 月 30 日（多度津町）
106. 竹内美由紀
香川県教育委員会義務教育課「いのちのせんせい」派遣講話講師
児童対象「いのちってなぜ大切なの？あなたにおくるいのちのメッセージ」
学校保健委員会・保護者「世界でたったひとつのいのちの大切さを伝えて」
観音寺市立伊吹小学校・伊吹中学校 2011 年 2 月 3 日（観音寺市）
107. 合田加代子
平成 22 年度四国公衆衛生研究発表会座長
2011 年 2 月 4 日（高松市）
108. 高嶋伸子
平成 22 年度メンタルヘルスサポーター養成研修会
「気づき・つながり・見守る地域活動」 2011 年 2 月 4 日（丸亀市）
109. 中添和代
第 56 回四国公衆衛生学会総会平成 22 年度四国公衆衛生研究発表 座長

- 2011年2月4日（高松市）
110. 佐藤 功
学校保健会瀬戸内支部研修会
禁煙教育について 2011年2月18日（岡山県瀬戸内市）
111. 秦 幸吉
琴平町民講座講師
「予防できる“がん”があるって知ってましたか？」 2011年2月20日（琴平町）
112. 秦 幸吉
まんのう町民講座講師
「予防できる“がん”があるって知ってましたか？」 2011年2月20日（まんのう町）
113. 合田加代子
平成22年度香川県新任保健師指導者研修会 新任保健師育成評価
2011年2月21日（高松市）
114. 植村裕子
進路学習「働く人に学ぶ」会講師
2011年2月23日（まんのう町立満濃中学校）
115. 合田加代子
丸亀市母子保健推進員養成講座
「コミュニケーションのとり方・家庭訪問の方法」 2011年2月24日（丸亀市）
116. 佐藤 功
全国労働衛生団体連合会エックス線検査研修会
じん肺写真の評価区分及び胸部CT検診における肺気腫について 2011年2月26日（東京）
117. 國方弘子
第50回精神保健福祉業務従事者研修会講師
認知行動療法の実践ーグループ実践を中心にー 2011年3月8日（高松市）
118. 佐藤 功
平成22年度香川大学医師会産業医研修会
石綿関連疾患の画像診断 2011年3月11日（三木町）
119. 細原正子
NPO法人グリーンワークかがわ グループミーティングのファシリテータ,
2011年3月13日（高松市）

審議会委員など

1. 植村裕子
日本助産師会香川県支部教育委員，平成20年4月～現在
2. 内海知子
香川県看護協会・救急看護認定看護師教育課程教員会及び入試委員会委員，
平成21年9月15日～平成23年3月31日
3. 内海知子
第23回介護福祉士国家試験実施試験委員，2011年3月4日～3月6日

4. 國方弘子
科学研究費委員会専門委員
5. 國方弘子
第4回全国精神保健福祉家族大会—みんなねっと香川大会—実行委員
6. 小林秋恵
香川県看護協会特別委員（学会委員），平成20年6月～現在
7. 小林秋恵
第23回介護福祉士国家試験実施試験委員，平成23年3月4日～3月6日
8. 合田加代子
香川県介護予防市町支援委員会委員，平成20年4月～現在
9. 合田加代子
香川県介護予防市町支援委員会委員，平成20年11月11日
10. 合田友美
第36回日本看護研究学会学術集会 査読委員，実行委員，平成22年3月12日～8月22日
11. 榮 玲子
香川県准看護師試験委員会委員，平成20年9月1日～現在
12. 榮 玲子
日本助産師会香川県支部第14回「いいお産の日」実行委員，2010年10月31日
13. 佐藤 功
中央環境審議会石綿健康被害判定部会石綿健康被害判定小委員会審査分科会
2010年4月9日，6月25日，7月23日，9月24日，10月22日，
2011年1月21日，3月15日，3月23日（東京）
14. 佐藤 功
平成22年度厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業 悪性胸膜中皮腫の診断および治療法の確立とアスベスト曝露の実態に関する研究班、石綿関連疾患に関する一般市民を対象としたスクリーニング
平成22年5月7日，5月21日，7月23日，9月10日，11月26日，12月24日，
平成23年1月21日（東京）
15. 高嶋伸子
香川県離島サービス確保対策検討委員会委員，平成17年7月～現在
16. 高嶋伸子
香川県後期高齢者医療広域連合懇話会委員、平成20年9月～現在
17. 高嶋伸子
認知症地域支援体制構築等推進会議委員、平成20年10月～現在
18. 高嶋伸子
高松市地域保健推進協議会「健やか高松21」推進部会委員平成22年4月～現在
19. 竹内美由紀
香川県男女共同参画審議会委員，平成22年5月1日
20. 竹内美由紀
日本助産師会香川県支部第14回「いいお産の日」実行委員，平成22年10月31日

21. 竹内美由紀
第 23 回介護福祉士国家試験実施試験委員, 平成 23 年 3 月 4 日
22. 辻よしみ
東讃保健福祉事務所健康づくり推進協議会委員, 平成 22 年 6 月 1 日
23. 辻よしみ
香川県糖尿病対策検討会委員, 平成 22 年 1 月 4 日
24. 中添和代
日本精神科看護技術協会香川県支部副支部長, 平成 19 年 6 月～現在
香川県ナースセンター事業運営委員, 平成 22 年 10 月 28 日
25. 野口純子
第 23 回介護福祉士国家試験実施試験委員, 平成 23 年 3 月 4 日～3 月 6 日
26. 舟越和代
香川県障害者施策推進協議会委員, 平成 22 年 7 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日
27. 舟越和代
香川県小児保健協会理事, 平成 22 年度
28. 舟越和代
香川県小児救急電話相談事業協議会委員, 平成 23 年 2 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日
29. 舟越和代
社会福祉法人かがわ総合リハビリテーションセンター事業団評議員,
平成 21 年 6 月 1 日～平成 23 年 5 月 31 日
30. 細原正子
第 23 回介護福祉士国家試験実施試験委員, 平成 23 年 3 月 4 日～3 月 6 日
31. 堀美紀子
第 23 回介護福祉士国家試験実施試験委員, 平成 23 年 3 月 4 日～3 月 6 日
32. 松村恵子
第 15 回日本看護サミット企画委員, 平成 21 年 10 月～平成 22 年 10 月
33. 松村恵子
香川県看護協会理事(助産師職能委員長), 平成 20 年 6 月～現在に至る
34. 松村恵子
日本助産師会香川県支部「いいお産の日」企画実行委員, 平成 22 年 6 月～11 月
35. 松村千鶴
第 36 回日本看護研究学会学術集会 査読委員, 実行委員, 平成 22 年 3 月 12 日～8 月 22 日
36. 松村千鶴
第 23 回介護福祉士国家試験実施試験委員, 平成 23 年 3 月 4 日～3 月 6 日
37. 横川絹恵
社団法人香川県看護協会特別委員, 平成 22 年 6 月～平成 24 年 6 月
38. 横川絹恵
社会福祉法人かがわ総合リハビリテーション事業団理事,
平成 23 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日
39. 吉本知恵
第 23 回介護福祉士国家試験実施試験委員, 平成 23 年 3 月 4 日～3 月 6 日

2. 臨床検査学科の研究業績、講演、審議会委員等

著書

和文

1. 上野一郎 (分担執筆)
臨床検査学講座 免疫検査学 (第2版) IX 遺伝子検査法 (p154-158) 医歯薬出版株式会社,
東京, 2010年3月
2. 上野一郎 (分担執筆)
輸血・移植検査学実習書 「血液媒介感染症の遺伝子検査」 (p52-62) 医歯薬出版株式会社,
東京, 2010年4月
3. 曾根美智子, 上野一郎, 宮西節子, 佐藤悦子, 清水雅代, 藤澤真一, 南木融, 北美紀子, 高橋裕之, 石黒晶子, 園山政行, 松野一彦
「染色体遺伝子検査標準化のガイドライン 2010」日本染色体遺伝子検査学会雑誌. Vol. 28 (1)
(p135-161) 2010年4月
4. 上野一郎 (編集 分担執筆)
「染色体遺伝子検査の基礎と臨床応用」 (p3-11, p145-148, p159-160) 日本臨床衛生検査技師会編 2010年5月
5. 上野一郎 (分担執筆)
遺伝子検査学実習書「遺伝子検査標準化の指針と精度管理」 (p32-47) 医歯薬出版株式会社,
東京, 2010年6月
6. 岡野こずえ・真鍋紀子
第5回日本臨床検査学教育学会学術大会 教員研修会レポート
メディカル・テクノロジー (p1253-1254) 医歯薬出版株式会社, 東京, 2010年12月
7. 則松良明、大崎博之、三木友香理、平川栄一郎
ヤーマス緑B-中性赤超生体染色
最新 染色法のすべて (水口國雄編) p259-260 医歯薬出版株式会社, 東京, 2011年3月

原著

欧文

1. Sadao Manabe, Hirofumi Nariya, Shigeru Miyata, Hiroaki Tanaka, Junzaburo Minami, Motoo Suzuki, Yuki Taniguchi and Akinobu Okabe
Purification and characterization of a clostripain-like protease from a recombinant *Clostridium perfringens* culture
Microbiology 2010, 156:561-569
2. Nobuyuki Miyatake, Masaki Nakao, Noriko Sakano, Shigeru Suna, Takeshi Suzue, Tomohiro Hirao
Higher temperatures were closely associated with higher ambulance transports in Takamatsu area, Japan
Journal of Environmental Protection 2011, 2:72-75

3. Tadashi Nakamura, Yoshiji Ohta, Masayo Tada, Azuna Teruya, Koji Ohashi, Kumiko Ikeno, Rie Watanabe, Kenji Tokunaga, Nobuhiro, harada
Protective effect of Brazilian propolis ethanol extract against strss-induced gastric mucosal lesions in rats. Its evaluation using oxidative stress markers
Jounal of Analytical Bio-Science 2011, 34:135-146

和文

1. 須那滋、青木つね子、浅川富美雪、坂野紀子 宮武伸行、鈴江毅、實成文彦、平尾智広
オフィスの環境タバコ煙汚染実態と完全分煙化の効果
地域環境保健福祉研究 2010, 13:62-65
2. 坂野紀子 宮武伸行 鈴江毅、須那滋、平尾智広、荻野景規
岡山市における夏季の気温と救急搬送との関連
日本予防医学会雑誌 2011, 6:17-20
3. 青山倫子、渡邊まり、三好真琴、前重伯荘、宇佐美眞、小谷穰治
エンドトキシン血症下免疫応答の性差における IL-18 の役割
エンドトキシン研究 2010, 13:29-34
4. 渡邊まり、青山倫子、秀野克仁、飯塚宣仁、前重伯荘、三好真琴、尾迫貴章、上田敬博、山田太平、宇佐美眞、小谷穰治
急性エンドトキシン血症下の肺における好中球集積と組織障害に及ぼす interleukin-18 の役割と機序 エンドトキシン血症救命治療研究会雑誌 2010, 14:212-214

総説

和文

1. 新見道夫
新しいストレスの評価法およびその臨床応用
内分泌・糖尿病・代謝内科 2010, 31(4):402-406
2. 新見道夫、奥田篤
運動トレーニングとアディポカイン
香川県立保健医療大学雑誌 2010, 2:1-6
3. 宇佐美眞、三好真琴、川上沙央理、青山倫子、飯塚宣仁、渡邊万里、濱田康弘、上野公彦、河野圭志、戸田明代、寒原芳浩
脂肪乳剤投与 ー適応と限界は？ー
静脈経腸栄養 2010, 25:591-596
4. 宇佐美眞、青山倫子、三好真琴、飯塚宣仁、渡邊まり
外科領域における短鎖脂肪酸投与効果
外科と代謝・栄養 2010, 44:129-139
5. 宇佐美眞、濱田康弘、三好真琴
ERAS (enhanced recovery after surgery)プロトコールとそのエビデンス
麻酔 2010, 59 増刊:S8-S15

6. 濱田康弘、三好真琴、宇佐美眞
栄養の NEY NOTE 糖質代謝 嫌氣的解糖と好氣的解糖
Surgery Frontier 2010, 17:396-398
7. 濱田康弘、三好真琴、宇佐美眞
栄養の NEY NOTE 糖質代謝 クエン酸回路と糖新生
Surgery Frontier 2010, 17:396-398 頁

その他

和文

1. 亀山直城, 岸本麻紀子, 鈴木翔太, 天川雅夫, 上野一郎
凍結乾燥法を用いた加工食品からの DNA の抽出法について
日本染色体遺伝子検査学会雑誌. 2010, 28 : 106-110
2. 鈴木翔太, 亀山直城, 岸本麻紀子, 天川雅夫, 上野一郎
添加型内部標準物質による核酸抽出法の評価と検体内部精度管理の有効性
日本染色体遺伝子検査学会雑誌. 2010, 28 : 111-115

学会発表

国際学会

[一般演題]

1. Michiko Aoyama, Mari Watanabe, Makoto Miyoshi, Norihito Iizuka, Noriaki Maeshige, Takahiro Ueda, Atsushi Miyawaki, Makoto Usami, and Joji Kotani
Gender difference of interleukin-18 in jejunum during endotoxin-induced systemic inflammation
The 33rd annual conference on Shock, Portland Marriott Downtown Waterfront, Portland Oregon, June 12-15, 2010.
2. Yukari Miki, Yuka Gion, Kana Morimoto, Kiyoshi Takahashi
The analysis of S100B positive lymphocytes in human peripheral blood
14th International Congress of Immunology, 2010.8 (Kobe)
3. Kiyoshi Takahashi, Hiaki Sato, Yukari Miki, Kana Morimoto, Yuka Gion, Takumi Fumon
Thymic cortical dendritic macrophages; A novel type of thymus-specific macrophages that are scavengers of apoptotic thymocytes
14th International Congress of Immunology, 2010.8 (Kobe)
4. Mayu Fujiwara, Norihito Iizuka, Makoto Miyoshi, Michiko Aoyama, Shouta Sakai, Yu Usami, Yasuhiro Hamada, Makoto Usami
Effect of high-fat diet on endotoxin-induced liver injury and dyslipidemia with alteration of endotoxin receptor sensitivity
The 32nd ESPEN Congress, Acropolis, Nice, France. September 5-8, 2010.
5. Eiichiro Hirakawa, Yukari Miki, Hiroyuki Ohsaki, Naomi Katsuki, Toshitetsu Hayashi, Kyuichi Kadota

Cytologic Morphometric Evaluation of Reactive Mesothelium, Adenocarcinoma and Malignant Mesothelioma in Body Fluid

The 28th Congress of the International Academy of Pathology (IAP), 2010.10 (Sao Paulo-Brazil)

6. Eiichiro Hirakawa, Yukari Miki, Hiroyuki Ohsaki, Shinsuke Shibuya, Yumi Miyai, Kenji Bando, Yoshiko Shirai, Noriaki Miyake

Villous Adenoma with In Situ Adenocarcinoma of the Urinary Bladder

The 28th Congress of the International Academy of Pathology (IAP), 2010.10 (Sao Paulo-Brazil)

7. Michiko Aoyama, Makoto Miyoshi, Noriaki Maeshige, Takahiro Ueda, Mariko Terashima, Makoto Usami, Joji Kotani

IL-18 induced immune cell apoptosis in female mice during lethal endotoxemia

The 11th annual International Endotoxin and Innate Immunity Society and the Society of Leukocyte Biology, Fairmont Hotel in spectacular Vancouver, Vancouver, Canada. October 7-9, 2010.

国内学会

[シンポジウム]

1. 真鍋紀子, 岡野こずえ

「学生実習における危機管理マニュアル作成について」 血液検査学分野
第5回日本臨床検査学教育学会 2010年8月(弘前市)

2. 上野一郎

臨床検査技師のチーム医療

香川総合医療教育研究コンソーシアム第3回フォーラム 2010年12月(さぬき市)

[一般演題]

1. 須那 滋, 平尾智広, 鈴江 毅, 宮武伸行

熱中症修飾要因の比例ハザード分析

第80回日本衛生学会 2010年5月(仙台市)

2. 三好真琴, 宇佐美眞, 寒原芳浩, 青山倫子, 平田建郎, 高橋応典, 上野公彦, 田端省三, 朝原崇, 野本康二

腸内細菌叢および有機酸濃度変動—肝癌症例での検討

第64回日本栄養・食糧学会 2010年5月21-23日(徳島市)

3. 祇園由佳, 森本可奈, 普門拓巳, 林 敦志, 三木友香理, 佐藤妃映, 高橋聖之

B1, B2型胸腺腫における胸腺皮質樹状マクロファージの異常

第20回日本樹状細胞研究会 2010年6月(新潟市)

4. 藤原麻有, 飯塚宣仁, 三好真琴, 坂木宏衣, 酒井翔太, 青山倫子, 前重伯壮, 濱田康弘, 宇佐美眞

エンドトキシン血症における tributyrin 経口投与が脂質代謝に及ぼす影響

第47回日本外科代謝栄養学会 2010年7月8-9日(横浜市)

5. 天川雅夫, 下木場真衣, 中川幸智代, 大星 航, 加藤亮二, 徳永賢治
植物種子等に含まれる抗酸化物質の検索
第5回日本臨床検査学教育学会 2010年8月(弘前市)
6. 大星航, 天川雅夫, 加藤亮二
機能性食品(黒酵母アウレオバナジウム: β グルカン)の免疫機能に及ぼす研究
第5回日本臨床検査学教育学会 2010年8月(弘前市)
7. 一原直人, 真鍋紀子, 今井正, 三好真琴
2波長レーザーを用いた静脈可視化装置「スタットペイン」の教育学的有用性
第5回日本臨床検査学教育学会 2010年8月(弘前市)
8. 今井正, 佐藤功, 真鍋紀子, 三好 真琴, 一原直人, 尾崎里紗, 加藤美穂, 三木麻里早, 高木道子, 岸本伸人
フローボリューム検査の新しいパラメータ「平均流速」及び「加速度波形」の現行パラメータとの比較について-II
第5回日本臨床検査学教育学会 2010年8月(弘前市)
9. 加藤亮二, 上野一郎, 真鍋紀子
臨床検査技師の大学院教育への期待—国公立大学病院へのアンケート調査から—
第5回日本臨床検査学教育学会 2010年8月(弘前市)
10. 藤本千草, 須那 滋, 一原直人, 加藤亮二, 岡久京介, 矢野佐和, 原田正和, 新井明治, 南 純三朗
都市公園の環境衛生学的評価に関する研究:公園修景水におけるレジオネラ属菌と自由生活アメーバの生息状況 第5回日本臨床検査学教育学会 2010年8月(弘前市)
11. 森本可奈, 祇園由佳, 普門拓己, 三木友香理, 林 敦志, 佐藤妃映, 高橋聖之
ヒト胸腺のアポトーシス処理細胞である胸腺皮質樹状マクロファージ(TCDM)の形態学的観察
第42回日本臨床分子形態学会総会・学術集会 2010年9月(三島市)
12. 上野一郎, 鈴木翔太, 亀山直城, 天川雅夫
検体添加型内部標準物質の作製と使用方法について
日本臨床検査自動化学会第42回大会 2010年10月(神戸市)
13. 亀山直城, 森谷真紀, 矢田春奈, 安部祐樹, 小川洋平, 長谷川行洋, 上野一郎, 板倉光夫, 横田一郎
新生児糖尿病患者における6q24領域およびKATPチャンネル遺伝子の解析
第27回日本染色体遺伝子検査学会学術集会 2010年10月(札幌市)
14. 鈴木翔太, 曾根美智子, 上野一郎, 横田一郎, 伊藤道徳
良質なG-バンド標本作製条件の検討
第27回日本染色体遺伝子検査学会学術集会 2010年10月(札幌市)
15. 須那 滋, 一原直人, 藤本千草, 南 純三朗, 加藤亮二, 鈴江 毅, 宮武伸行, 平尾智広
空港に隣接する公園施設の騒音環境調査
第69回日本公衆衛生学会 2010年10月(東京都)
16. 宮井陽一郎, 新見道夫, 谷本千佳子, 宮井晶
2型糖尿病における食行動異常とアディポサイトカインとの関連について
平成22年度香川県医学会 2010年10月(高松市)

17. 宮井陽一郎, 新見道夫, 宮井晶, 谷本千佳子
2型糖尿病の食行動異常とアディポサイトカイン (レプチン/アディポネクチン) との関連
日本糖尿病学会中国四国地方会第48回総会 2010年10月 (松山市)
18. 成谷宏文, 波多野直哉, 宮田 茂, 鈴木基生, 南 純三朗, 岡部昭延
ウェルシュ菌のプロテインキナーゼの解析 (2)
第63回日本細菌学会中国・四国支部総会 2010年10月 (松山市)
19. 青山倫子, 神前雅彦, 井上岳人, 前重伯荘, 三好真琴, 宇佐美眞, 小谷穰治
エンドトキシン血症下空腸粘膜 iNOS mRNA 発現の雌雄差における IL-18 及び TLR4 の影響
第16回エンドトキシン研究会 2010年11月12-13日 (橿原市)
20. 青山倫子, 秀野克仁, 渡邊まり, 三好真琴, 宇佐美眞, 小谷穰治
エンドトキシン血症モデルマウスにおける肺の好中球集積への IVIG の効果
第23回外科感染症学会 2010年11月18-19日 (東京都)
21. 井上岳人, 神前雅彦, 青山倫子, 前重伯壯, 三好真琴, 上田敬博, 寺嶋真理子, 宇佐美眞, 小谷穰治
エンドトキシン血症下腸管粘膜における iNOS mRNA 発現の雌雄差
第17回外科侵襲とサイトカイン研究会 2010年12月11日 (千葉市)
22. 畑中重克, 河村美里, 南 純三朗
Febrile Neutropenia におけるプロカルシトニン値測定の有用性に関する検討
第22回日本臨床微生物学会総会 2011年1月 (岡山市)
23. 太田安彦, 赤松純子, 瀬詰友香, 徳永賢治
ミエロペルオキシダーゼに由来する活性酸素 (HOCl) による酸化障害
第21回 生物試料分析科学学会年次学術集会 2011年2月 (松山市)
24. 秋山佳織, 太田安彦, 徳永賢治
全血を用いた好中球活性酸素産生能の測定
第21回 生物試料分析科学学会年次学術集会 2011年2月 (松山市)
25. 普門拓己, 林 敦志, 三木友香理, 祇園由佳, 森本可奈, 高橋聖之
B3型胸腺腫の subtype 分類の試みと胸腺癌との比較
第30回日本胸腺研究会 2011年2月 (長崎市)
26. 三木友香理, 祇園由佳, 森本可奈, 普門拓己, 林敦志, 高橋聖之
AB型胸腺腫はA型胸腺腫とB型胸腺腫の混合腫瘍ではない
第30回日本胸腺研究会 2011年2月 (長崎市)
27. 三好真琴, 宇佐美眞, 寒原芳浩, 青山倫子, 平田建郎, 高橋応典, 上野公彦, 田端省三, 朝原崇, 野本康二, 濱田康弘
肝癌症例での腸内細菌叢と糞便および血中有機酸の関連
第26回日本静脈経腸栄養学会 2011年2月17日 (名古屋市)
28. 藤原麻有, 飯塚宣仁, 三好真琴, 酒井翔太, 青山倫子, 前重伯壯, 濱田康弘, 宇佐美眞
高脂肪食がエンドトキシン血症下の脂質代謝変動に及ぼす効果
第26回日本静脈経腸栄養学会 2011年2月17日 (名古屋市)
29. 安部仁晴, 茂呂裕利子, 高橋進也, 三木友香理, 中川敏浩, 佐々木順造, 渡邊弘樹
マウス大腿骨の軟骨内骨発生における一酸化窒素合成酵素 (NOS) の発現

第 88 回日本生理学会大会・第 116 回日本解剖学会総会・全国学術集会合同大会
2011 年 3 月 (横浜市)

講演等

1. 須那 滋
第 64 回地方衛生研究所全国協議会中国四国支部会議
環境化学物質と健康 2010 年 5 月 14 日 (高松市)
2. 上野一郎
遺伝子検査の標準化と精度管理
平成 22 年度日臨技生物化学部門遺伝子染色体領域研修会 2010 年 9 月 18 日 (神戸市)
3. 上野一郎
遺伝子検査が変える医療の世界
市民公開講座 2010 年 11 月 5 日 (本学)
4. 真鍋紀子
牟礼南小学校・牟礼南地区青少年健全育成協議会 ふるさとまつり
「健康度測定・健康相談」 2010 年 11 月 21 日 (高松市)
5. 須那 滋
平成 22 年度香川県医師会産業医研修会
有害因子曝露評価と許容濃度 2010 年 12 月 15 日 (高松市)
6. 須那 滋
平成 22 年度香川大学医師会産業医研修会
産業化学物質の曝露評価について 2011 年 2 月 4 日 (三木町)

審議会委員等

1. 須那 滋
香川県環境審議会委員, 平成 22 年 7 月 15 日～現在
2. 須那 滋
香川産業保健推進センター特別相談員, 平成 18 年 4 月 1 日～現在
3. 南 純三朗
香川県環境保健研究センター・研究テーマ外部評価委員会委員, 平成 16 年 10 月 28 日～
現在
4. 南 純三朗
香川大学医学部附属病院医薬品等臨床研究審査委員会委員, 平成 16 年 5 月 1 日～現在

3. 教養部の研究業績、講演、審議会委員等

著書

欧文

1. Janjua, N.

Material for teaching ESP in medicine in an EFL setting: the case of Japan. New Technologies - Old Teaching Methods?
 Proceedings of the 6th Austrian UAS Language Instructors' Conference, p77-85,
 Fachhochschule Technikum Wien, 2010

和文

1. 細萱茂実

臨床検査の標準化・精度管理・基準値
 臨床検査法提要 改訂第33版（金井正光監修），p1-30，金原出版，東京，2010年4月

2. 細萱茂実

日臨技における臨床検査データ標準化活動
 臨床検査精度保証教本，p11-16，日本臨床衛生検査技師会，東京，2010年4月

3. 細萱茂実

臨床検査統計学
 臨床検査精度保証教本，p114-119，日本臨床衛生検査技師会，東京，2010年4月

原著

欧文

1. Yamaza H, Komatsu T, Wakita S, Kijogi C, Park S, Hayashi H, Chiba T, Mori R, Furuyama T, Mori N, Shimokawa I

FoxO1 is involved in the antineoplastic effect of calorie restriction
 Aging Cell 2010, 9(3): 372-382

2. Janjua, N.

Teaching pronunciation in a fun way with “fenetiks”
 As We Speak 2010, 7(2):
http://www.tesol.org//s_tesol/sec_issue.asp?nid=3162&iid=13448&sid=1

3. Janjua, N.

Minimizing L1 interference in pronunciation in the Japanese EFL classroom
 In A. M. Stoke (Ed.), JALT2009 Conference Proceedings, Tokyo: JALT. 2010, pp. 381-391

4. Janjua, N.

Learning English in health sciences through cocurricular activities
 J of Kagawa Pref Univ of Health Sci 2011, 2: 39-45

5. Takayama F, Nakamoto K, Totani N, Yamanushi T, Kabuto H, Kaneyuki T, Mankura M
 Effects of docosahexaenoic acid in an experimental rat model of nonalcoholic steatohepatitis

J of Oleo Science 2010, 59(8): 407-414

和文

1. 万倉三正, 西岡功志, 加太英明, 山主智子, 戸谷永生, 中本賀寿夫, 金行孝雄, 高山房子
DHA 製品の開発と機能性評価
ジャパンフードサイエンス 2010, 49(1):45-52
2. 多田正人, 山崎浩和, 井上香, 小池亨, 遠藤武, 細萱茂実, 尾崎由基男
特定健診判定値における技術的および生理的変動幅に基づく不確かさの評価
日本臨床検査自動化学会会誌 2010, 35(2): 140-145
3. 細萱茂実
特定健診における臨床検査成績の信頼性を保証するための技術的許容限界
香川県立保健医療大学雑誌 2011, 2: 25-30
4. 山主智子
平成 22 年度 学外研修報告 —心臓イオンチャネルに関する共同研究及び MBE2010 参加—
香川県立保健医療大学雑誌 2011, 2:73-77

総説

総説 (和文)

1. 細萱茂実
臨床検査データ標準化の動向と課題
臨床病理 2010, 58 (10): 1019-1020

その他

和文

1. 細萱茂実, 五内川里子, 小栗孝志, 田中久晴, 岡田元, 坂場幸治, 荒木秀夫, 山本慶和, 篠原克幸, 中島康仁, 河野久
臨床検査精度管理調査の全国・地域別実施手順に関する指針
医学検査 2010, 59 (7): 881-890
2. 細萱茂実
平成 21 年度認証委員会報告 - コリンエステラーゼ酵素標準物質ロットの更新概要
日本臨床検査標準協議会会誌 2010, 25 (1): 18-34
3. 細萱茂実
精度管理の理論と実践: 質的向上と標準化に向けて
HYOUGO JOURNAL 2011, 32 (1): 47-50

学会発表

国際学会

[特別企画]

[招へい基調講演]

1. Janjua, N.

Coping with complexities of EMP material development in East Asian EFL contexts
International Conference of English for Medical Purposes, February 17-19, 2011 (Tainan, Taiwan)

2. Janjua, N.

Fostering love for foreign language learning through international exchange on campus
International Conference of English for Medical Purposes, February 17-19, 2011 (Tainan, Taiwan)

[ワークショップ]

1. Janjua, N.

Material for teaching ESP in medicine in EFL context
The 6th Austrian UAS Language Instructors' Conference, May 7-8, 2010 (Vienna, Austria)

2. Janjua, N.

Experiencing a postgraduate EMP class
International Conference of English for Medical Purposes, February 17-19, 2011 (Tainan, Taiwan)

[一般演題]

1. Hirokazu Yamazaki, Osamu Inoue, Masato Ota, Kaoru Inoue, Toru Koike, Takeshi Endo, Shigemi Hosogaya, Yukio Ozaki

Evaluation of automated measurement method for intestinal alkaline phosphatase isoenzyme activity with references to diseases
International Conference of Clinical Laboratory Automation and Robotics, Apr. 16-17, 2010 (Yokohama)

2. Masato Ota, Hirokazu Yamazaki, Kaoru Inoue, Toru Koike, Takeshi Endo, Shigemi Hosogaya, Yukio Ozaki

Evaluation of measurement uncertainty in threshold levels in special health checkup
International Conference of Clinical Laboratory Automation and Robotics, Apr. 16-17, 2010 (Yokohama)

3. Tomoko T. Yamanushi, Joseph Yanni, Halina Dobrzynski, Hideaki Kabuto, Mark R. Boyett

Changes in ion channel expression in the rat sinoatrial node in right-sided congestive heart failure
XXth World Congress of the International Society for Heart Research 2010 Kyoto, 13-16, May 2010 (Kyoto)

4. Janjua, N.

Bringing the textbooks out of the 'joshiki' box
JALT International Conference, Nov 19-22, 2010 (Nagoya)

5. Janjua, N.
Learning to Read with Fun and Phonics
CALL Electronic Village Special Events, TESOL2011 Convention, March 17-19, 2011 (New Orleans, USA)
6. Janjua, N.
Examining the “E” in EFL textbooks from Asia
TESOL2011 Convention, March 17-19, 2011 (New Orleans, USA)

国内学会

[特別企画]

1. 細萱茂実
日臨技標準化事業-今後の展開（シンポジウム）日臨技データ標準化事業3年間の検証
第59回日本医学検査学会 2010年5月23日（神戸）
2. 細萱茂実
ISO/TC212における臨床検査の国際規格（シンポジウム）国内・国際の標準化に関する最新の動向
第50回日本臨床化学会年次学術集会 2010年9月25日（甲府）

[一般演題]

1. 加太英明, 山主智子, 高山房子, 万倉三正
症状改善薬投与に伴うパーキンソン病モデルマウスの行動異常・病態進行に及ぼす香辛料成分の影響
第64回日本栄養・食糧学会大会 2010年5月21-23日（徳島）
2. 山主智子, 加太英明, Janjua Najma, 高山房子, 万倉三正
高純度エイコサペンタエン酸及びドコサヘキサエン酸経口投与によるラット心臓機能の変化
第64回日本栄養食糧学会大会 2010年5月22日（徳島）
3. Janjua, N.
Teaching Medical English using authentic real life case studies
The 13th Japan Society for Medical English Education Conference, July 3-4, 2010 (Tokyo)
4. 山主智子, 加太英明, 平川栄一郎
ドコサヘキサエン酸代謝物レゾルビンD1摂取によるラット炎症性右鬱血心不全の抑制効果
日本脂質栄養学会第19回大会 2010年9月3日（犬山）
最優秀ポスター賞受賞
5. 細萱茂実
酵素標準物質のロット更新に伴う精確さの継続性保証
第57回日本臨床検査医学会学術集会 2010年9月10日（東京）
6. 植田成, 細萱茂実
標準物質の保存安定性に関する不確かさ評価指針（第一報）
第50回日本臨床化学会年次学術集会 2010年9月23日（甲府）

7. 細萱茂実
クオリティマネジメントシステムの全体体系に関する指針
第 50 回日本臨床化学会年次学術集会 2010 年 9 月 23 日 (甲府)
8. 伊藤喜久, 岸浩司, 細萱茂実, 山田俊幸, 市原清志
尿アルブミン免疫学的測定法の標準化
第 50 回日本臨床化学会年次学術集会 2010 年 9 月 23 日 (甲府)
9. 細萱茂実, 多田正人
HbA1c 測定の不確かさの成分解析
日本臨床検査自動化学会第 42 回大会 2010 年 10 月 9 日 (神戸)
10. 山崎浩和, 多田正人, 渡辺和亮, 小池亨, 遠藤武, 尾崎由基男, 細萱茂実
アルカリ性ホスファターゼ自動分析試薬の評価
日本臨床検査自動化学会第 42 回大会 2010 年 10 月 9 日 (神戸)
11. 植田慎之介, 林美記子, 石黒智子, 宇仁一弘, 田代ふみ, 宮崎純一, 古山達雄, 稲垣忍
網膜血管形成における FOXO1 の役割
第 116 回日本解剖学会 2011 年 3 月 (横浜)

主催学会・研究会

1. 細萱茂実
平成 22 年度日本臨床化学会夏期セミナー, 2010 年 9 月 25-26 日, 甲府
2. Janjua N.
Organized the 2010 Educational Lecture at Kagawa Prefectural University of Health Sciences, Takamatsu, Kagawa, November 1, 2010

講演等

講演

1. 細萱茂実
全国と地域の標準化
平成 22 年度宮崎県臨床検査技師会定期総会 2010 年 5 月 9 日 (宮崎)
2. 細萱茂実
チーム医療における臨床検査技師の役割
戦略的大学連携支援事業 - 香川県立保健医療大学特別講義 2010 年 6 月 9 日 (高松)
3. 加太英明
活性酸素と食と健康
香川県立保健医療大学公開講座「健やかに生きよう」 2010 年 8 月 24 日 (高松)
4. 細萱茂実
日臨技標準化事業のこれまでの成果
平成 22 年度日本臨床衛生検査技師会検査研究部門研修会 2010 年 8 月 29 日 (東京)
5. 細萱茂実
測定装置利用の動向

平成 22 年度日本医師会臨床検査精度管理調査報告会 2011 年 3 月 4 日（東京）

審議会委員等

1. 細萱茂実

日本臨床検査標準協議会 常任理事、平成 18 年 4 月 1 日～

2. 細萱茂実

日本医師会 臨床検査精度管理検討委員会委員、平成 18 年 4 月 1 日～

3. 細萱茂実

日本臨床検査標準協議会 国際標準化機構/臨床検査標準化委員会 (ISO/TC212) 国内検討委員、平成 22 年 8 月 1 日～

4. 細萱茂実

日本医学健康管理評価協議会 幹事、平成 22 年 2 月 22 日～

5. 細萱茂実

日本臨床検査技師会 検査データ標準化委員会委員長、平成 22 年 4 月 1 日～

4. 競争的外部資金獲得実績

【科学研究費】

研究代表者名	区分	新規・継続	研究課題	補助金額
1. 國方弘子	基盤C	継続	精神障害者の自尊感情回復プログラムの開発	1,040,000 円
2. 加太英明	基盤C	継続	パーキンソン病モデル動物における、香辛料成分の、発症後病態進行抑制効果に関する研究	1,040,000 円
3. 古山達雄	基盤C	継続	新生血管における FOXO1 の機能解析	1,430,000 円
4. 合田加代子	基盤C	継続	高齢化戸建団地の住民組織形成モデル構築とその過程における住民と保健師の役割分析	1,170,000 円
5. 近藤真紀子	基盤C	継続	死を看取り続ける看護師に対する命への向き合い方に即した支援方法の開発	780,000 円
6. 堀美紀子	基盤C	継続	看護師の倫理的行動に関する要因の分析	650,000 円
7. 山主智子	基盤C	継続	ドコサヘキサエン酸代謝物レゾルビンD1の炎症収束作用による心疾患抑制に関する研究	910,000 円
8. 三好真琴	若手B	継続	トリブチリン経口投与による腸管障害抑制効果	910,000 円

【その他外部資金】

研究代表者名	名称	新規・継続	研究課題	補助金額
福田珠恵	公益信託エム・アイ・ユー財団記念基金 研究助成	新規	「地域の小規模病院の一般病床における認知症高齢者の意思決定を尊重するためのモラルスペースの構築をめざすアクションリサーチ」	300,000 円

5. 共同研究

【学内共同研究】

研究題目	研究代表者	共同研究者
精神障害者の転倒予防に関する実証研究	中添和代	國方弘子 富山弘美（丸亀病院研究チームリーダー）
看護学生の「ストレスマネジメントスキル習得プログラム」の実証的研究	平木民子	堀美紀子 中添和代 小林秋恵 國方弘子
老人保健施設における職業性ストレスと感情労働に関する研究	一原由美子	横川絹恵 須那滋 吉本知恵 一原直人
禁煙支援のできる人材育成と地域との健康支援協働モデルプログラムの開発	竹内美由紀	佐藤功 小林秋恵 横川絹恵 真鍋紀子 榮玲子 今井正 舟越和代 山主智子 堀美紀子

【学外共同研究（看護学科）】

	研究題目	共同研究先
1. 國方弘子, 高嶋伸子, 石村久美子, 中添和代, 合田加代子, 辻よしみ, 佐々木純子, 林佳子	地域住民と協働で創るすこやかコミュニティ研究（平成 17 年～現在）	高松市保健センター保健師, 高松市原クリーンハイツ住民組織
2. 合田友美	看護学生の職業的アイデンティティ形成を促す教育支援法に関する研究（平成 18 年～現在）	川崎医療短期大学
3. 合田友美	小児看護学教育における学生の特性をふまえた教授方法の検討（平成 22 年度～現在）	川崎医療短期大学
4. 榮 玲子, 植村裕子, 松村恵子	助産院における出産満足度と出産時ケアに関する研究（平成 21 年度～現在）	ぼっこ助産院
5. 高嶋伸子	健康国分寺 21 計画策定・推進に関する研究（平成 13 年度～現在）	高松市保健センター保健師, 高松市国分寺町住民組織「いきいき会議」
6. 中添和代, 國方弘子	精神障害者の転倒予防を目的としたフットケアの効果に関する研究, 2010 年度	香川県立丸亀病院
7. 野口純子	3次元パワードプラ法を用いた胎盤血流評価による FGR 及びPIHの予測と妊婦の健康生活支援に関する研究（平成 21 年～現在）	香川大学医学部母子科学講座周産期学婦人科学

IV. 研究活動

8. 舟越和代, 三浦浩美	子どもが初回緊急入院した母親の看護に関する研究 (平成 21 年～現在)	高松赤十字病院小児病棟
9. 舟越和代, 三浦浩美, 合田友美	慢性疾患患児の看護に関する研究 (平成 22 年～現在)	高松赤十字病院小児病棟

【学外共同研究 (臨床検査学科)】

	研究テーマ	共同研究先
1. 末澤千草	ソロモン諸島における超音波殺虫機を中心としたマラリアコントロール (平成 18 年度～現在)	香川大学医学部国際医動物学講座
2. 真鍋紀子	ヒト造血細胞の増殖と分化に関するチロシンキナーゼを介するシグナル伝達 (平成 19 年度～現在)	香川大学環境保健科学
3. 三好真琴	Key nutrients を用いた代謝管理に関する研究 (平成 19 年度～現在)	神戸大学大学院保健学研究科
4. 三木友香理	胸腺腫の組織発生の解析 (平成 22 年度～現在)	岡山大学大学院保健学研究科
5. 三木友香理	in situ hybridization 法による各種遺伝子発現の解析 (平成 22 年度～現在)	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

【学外共同研究 (教養部)】

	研究テーマ	共同研究先
1. 加太英明	天然化学物質の生理活性に関する研究 (平成 13 年～現在)	東北大学未来科学技術共同研究センター未来量子生命反応工学創製
2. 加太英明, 山主智子	食品にふくまれる機能性成分の細胞保護作用に関する研究 (平成 18 年～現在)	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科医療薬学・先端薬物療法開発学講座, 池田糖化工業株式会社研究企画室
3. 古山達雄	FOXO1 の脳における機能解析 (平成 16 年 4 月～現在)	大阪大学医学研究科幹細胞制御学, 大阪大学医学研究科生体情報学, 高知大学保健管理センター
4. 古山達雄	FOXO 1 の血管における機能解析 (平成 15 年 4 月～現在)	熊本大学発生医学研究所組織幹細胞分野
5. 山主智子	Dysfunction of the sinoatrial node and the atrioventricular node in heart failure (平成 14 年～現在)	University of Manchester (UK)

6. 動物実験の研究課題及び学生実習

【動物実験の研究課題】

研究課題	実験責任者
天然化学物質の生理活性・細胞保護作用についての研究	教養部, 加太英明
マウス視床下部における FOXO1 の機能	教養部, 古山達雄
ドコサヘキサエン酸代謝物レゾルビン D1 の炎症収束作用による心疾患抑制に関する研究	教養部, 山主智子
n-3 系多価不飽和脂肪酸の経口摂取による心臓への影響	教養部, 山主智子
Dysfunction of the sinoatrial node and the atrioventricular node in heart failure	教養部, 山主智子
心臓 m2 アセチルコリン受容体の超微細構造中局在	教養部, 山主智子
炎症下の消化管保護作用	臨床検査学科, 三好真琴
植物種子抽出液の免疫機能に及ぼす研究	臨床検査学科, 加藤亮二
機能性食品(黒酵母アウレオバナジウム: β グルカン)の免疫機能に及ぼす研究	臨床検査学科, 加藤亮二

【学生実習】

学生実習	実験責任者
生殖補助医療技術論(精子および卵子の観察から精子調整法の技術習得)	看護学科 秦 幸吉 臨床検査学科 天川 雅夫
高感度分析検査学実習(動物免疫法の練習)	臨床検査学科 加藤 亮二 臨床検査学科 天川 雅夫
実験動物学演習(動物に対する処置の練習)	教養部 加太 英明
生理学実習(ホルモンによる血糖値の調節)	教養部 加太 英明
生物学実験(マウスの解剖)	教養部 山主智子

7. 学位取得状況

取得者	種別	論文題目
看護学科 講師 福田 珠恵	博士(看護学), 神戸市看護大学 2011年3月	小規模病院の一般病床における認知症高齢者の身体抑制 予防に向けた NAJIMI CARE モデルの構築—看護師のモ ラルイマジネーションと病棟のモラルスペースの変化の 過程—

8. 海外研究派遣

派遣期間	人数	派遣先	派遣事由
H22.5.5(5日間)	1	オーストリア(ウィーン)	6th AUSTRIAN UAS LANGUAGE TEACHERS' CONFERENCE
H22.7.28(13日間)	1	カナダ(プロサード)	英語学習における母国語の妨げとそ の対策
H22.8.10(21日間)	1	イギリス(マンチェスター) ドイツ(ベルリン)	研修 ・心不全モデルラット刺激伝道系の イオンチャンネルの発現 ・日英医療系大学職員の禁煙に関す る意識調査
H22.10.7(12日間)	1	アメリカ(ニューヨーク) ブラジル(サンパウロ)	・メモリアルスローンケタリングが んセンター病理部門における病 理医間の国際交流および意見交 換 ・XXVIII INTERNATIONAL CONGRESS OF THE INTERNATIONAL ACADEMY OF PATHOLOGY
H23.2.16(5日間)	1	台湾(台南)	2011 International Conference of English Medical Purposes
H23.3.15(9日間)	1	アメリカ(ニューオリンズ)	TESOL2011

V. 地域との連携

1. 公開講座

第1回

- 日 時 平成22年8月24日(火)
- 場 所 香川県社会福祉総合センター
- テーマ 『健やかに生きよう』
- 内容 (表VI-1)

講座内容	講師	参加者数
若い、ともに生きる	副学長 横川 絹恵	71名
活性酸素と食と健康	教授 加太 英明	

第2回

- 日 時 平成22年11月5日(金)
- 場 所 大講義室
- テーマ 『健やかに生きよう』
- 内容 (表VI-1)

講座内容	講師	参加者数
ストレスとうまくつき合えるための 考え方と方法を学ぼう	教授 國方 弘子	72名
遺伝子検査が変える医療の世界	教授 上野 一郎	

2. 施設開放

【見学受け入れ】

	小学校	中学校	高等学校	計(件数)
21年度	0	0	4	4
22年度	0	0	6	6

【施設貸出】

	テニスコート	グラウンド	大講義室	一般講義室	体育館
21年度	18	39	6	5	0
22年度	47	113	3	5	8

【図書館学外者利用】

	入館者数	貸出者数	貸出冊数
21年度	826	551	923
22年度	1,051	560	963

3. 委員講師等の派遣（平成22年度）

	看護学科	臨床検査学科	教養部	学長・副学長	計
国・県・市町の審議会等の委員への就任	19	2	0	2	23
関係諸団体の委員・役員等	18	2	5	2	27
講演・研修の講師等（非常勤講師は除く）	116	6	5	3	130

4. 関係諸団体との連携

- ・香川県看護協会主催の看護師の各種研修会に本学の教員を講師として派遣したり、看護一日体験を共催するなど連携を強化している。
- ・実習施設である県立病院、保健所などの研修会の講師として、また研究指導に教員を派遣して連携を図っている。
- ・その他臨床衛生検査技師会、日本助産師会香川県支部などとの関係強化も図っている。

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

1. 財務

1) 歳入歳出決算

【歳入】

(単位：千円)

		平成21年度	平成22年度
使用料	授業料	162,481	175,475
	行政財産使用料	128	116
手数料	入学金	27,692	26,762
	入学選考料	6,806	6,999
	証明書交付	43	49
寄付金		2,235	2,025
諸収入(雑入)		7,344	6,187
国庫支出金		7,293	22,644
特定財源計		214,022	240,257
一般財源		567,004	589,488
総合計		781,026	829,745
自主財源比率		27.4	29.0

【歳出】

(単位：千円)

区 分			平成21年度	平成22年度
大 学 管 理 費	給 与 費 等	職員給与	549,675	569,642
		嘱託報酬	4,713	5,787
		臨時職員賃金	2,446	2,587
	施設管理費		123,887	127,642
大 学 事 業 費	教育研究費		68,619	78,970
	図書館運営費		16,796	16,335
	その他事業費		14,890	28,782
県立大学費 合計			781,026	829,745

2) 入学検定料・入学金・授業料

		平成21年度	平成22年度
入 学 検 定 料	推薦・一般 入学試験	17,000円	17,000円
	編入学試験	30,000円	30,000円
	大学院入学試験	—	30,000円
入 学 金	県内者	197,400円	197,400円
	県内者以外	366,600円	366,600円
授 業 料		535,800円	535,800円

3) 外部資金等の受け入れ状況

区 分	平成21年度				平成22年度			
	新規 申請	採 択		新規 申請	採 択		金額(千円)	
		新規	継続		新規	継続		
科学研究費 補助金	34	3	6	11,830	27	1	8	9,030
奨学寄附金	7件		2,235	7件		2,025		
受託研究	1件		400	1件		400		
その他	—		—	—		—		

2. 管理運営

【定例教授会】

回	日 時	審 議 事 項・報 告 事 項
1	22年4月7日	1 助産師教育課程選択可能者の選抜について 2 学内委員会の委員について 3 奨学寄付金の受け入れについて
2	22年4月21日	1 平成22年度非常勤講師について 2 休学について 3 前期授業料減免について 4 教員の公募について
3	22年5月19日	1 臨地実習に伴う非常勤講師の委嘱及び臨地教授等の称号の授与について 2 平成22年度非常勤講師について 3 日本学生支援機構奨学金の推薦について 4 平成23年度入学試験の概要について 5 平成24年度大学入試センター試験の利用教科 ・科目の変更について 6 教員の公募の中止について
4	22年6月2日	1 「香川県立保健医療大学教員選考基準」の改正について 2 学生募集要項（編入）について 3 「図書館学外者利用要綱」の改正について
5	22年6月16日	1 保健師教育課程の選択制について
6	22年7月7日	1 学生募集要項（推薦）について 2 編入学試験実施要領・実施内容 3 「香川県立保健医療大学が行う入学試験に関する簡易開示取扱要領」の一部改正について 4 「図書館学外者利用要綱」の改正について（再議） 5 教員の外国派遣研修（長期）について
7	22年7月21日	1 平成22年度非常勤講師について 2 奨学寄付金の受け入れについて
8	22年8月4日	1 平成22年度非常勤講師について 2 学生募集要項（一般）について 3 推薦入学試験実施要領・実施内容について 4 一般入学試験実施要領・実施内容について 5 教員の公募について
9	22年9月1日	1 復学について 2 平成23年度編入学試験について 3 奨学寄付金の受け入れについて

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

10	22年10月6日	1 平成23年度学年暦について 2 休学について 3 平成23年度編入学試験の合否判定について 4 奨学寄附金の受け入れについて 5 就職に関する大学推薦の事務手順及び推薦書について 6 教員選考委員の選出について(公募教員) 7 教員選考委員の選出について(昇任)
11	22年10月20日	1 後期授業料の減免について 2 看護学科教員(成人看護学 准教授)の選考について
12	22年11月17日	1 平成23年度推薦入学試験について 2 教員(昇任)の選考について 3 看護学科教員(成人看護学 講師あるいは助教の公募)について
13	22年12月1日	1 平成23年度推薦入学試験の合否判定について 2 教員(昇任)の選考について 3 教員選考委員会(精神看護学 助教)について 4 臨床検査学科教員(免疫検査学他 准教授または講師)の公募について
14	22年12月15日	1 奨学寄付金の受け入れについて
15	23年1月5日	1 教員の選考(看護学科 成人看護学 講師あるいは助教)について 2 教員の選考委員会(成人看護学 講師あるいは助教)について 3 教員の選考委員会(免疫検査学 准教授または講師)について
16	23年1月19日	1 香川県立保健医療大学学内委員会規程の一部改正について 2 TA配置希望科目申請書について 3 香川県立保健医療大学学生細則の一部改正について
17	23年2月2日	1 一般入試(前期日程)について 2 香川県立保健医療大学の英語表記の変更について 3 地域連携推進センター運営に関する基本方針(案)等について 4 臨床検査学科長の選考について(予告)
18	23年2月16日	1 平成23年度非常勤講師について 2 卒業判定について 3 学長賞について 4 編入学生の単位認定について 5 香川県立保健医療大学雑誌投稿編集規程の一部改正について 6 香川県立保健医療大学学内研究報告会申し合わせ事項(案)について 7 奨学寄付金の受け入れについて 8 臨床検査学科長の選考について 9 教員の選考(成人看護学 助教)について 10 教員の選考(免疫検査学 講師)について

VI. 財務・管理運営・事務組織の状況

19	23年3月2日	1 一般入学試験(前期日程)の合否判定について 2 一般入学試験(後期日程)について 3 平成23年度非常勤講師について 4 受託研究の受け入れについて
21	23年3月16日	1 一般入学試験(後期日程)の合否判定について 2 進級判定について 3 退学及び休学について 4 単位互換について 5 平成23年度非常勤講師(実習助手)について

【定例研究科委員会】

回	日時	審議事項・報告事項
1	22年4月7日	1 進路指導について 2 臨時研究科委員会の開催について
2	22年5月19日	1 日本学生支援機構奨学金の推薦について 2 平成23年度入学試験の概要について
3	22年6月2日	1 学生募集要項(大学院)について
4	22年7月7日	1 大学院入学試験実施要領について
5	22年8月4日	1 大学院設置履行状況等調査について
6	22年9月1日	1 平成23年度大学院入学試験について 2 平成23年度入学試験に伴う出願資格審査結果について
7	22年10月6日	1 平成23年度入学試験の合否判定について 2 TAの担当科目及び時間数の変更について
8	22年11月17日	1 修士論文題目変更申請書の提出について 2 修士論文発表会(最終試験)要領(案)について
9	22年12月1日	1 研究計画書について
10	23年1月5日	1 研究科小委員会の申し合わせについて(修正案) 2 研究科分野長の任期満了に伴う措置について
11	23年2月2日	1 平成22年度修士論文審査会委員(案)について 2 香川県立保健医療大学大学院研究科担当教員資格審査規程(案)について 3 平成23年度科目担当教員の変更について
12	23年3月2日	1 修了判定について 2 臨床検査学分野長について 3 研究科担当教員について 4 研究科指導教員の変更について

【臨時研究科委員会】

回	日 時	審 議 事 項
1	22年4月21日	1 研究指導教員等について

3. 事務組織

- 1) 事務局会議 毎月1回（月末月曜日午前）
- 2) 行事等予定表の作成

4. 施設・設備

- 1) 情報処理教室の拡充
- 2) 実習棟・講義棟渡り廊下屋根修繕
- 3) 空調制御機器MCU等更新

VII. 図書館

平成 21 年 4 月の大学院保健医療学研究科の開設に伴い、開館時間を平日 9 時～21 時 30 分まで（春季休業日、夏季休業日及び冬季休業日は 17 時まで）に延長し、土曜日は 9 時～13 時までの（春季休業日、夏季休業日及び冬季休業日は休館）開館を開始した。平成 22 年度は図書館資料除籍要綱を 4 月から施行し、それに基づき、開学以来初めて図書館資料の除籍を行った。また図書館の安全管理を徹底するため、図書館学外者利用要綱を改正し、22 年 7 月に施行した。

1. 図書館資料の整備状況

【21 年度】

区分	図 書 (冊)				雑誌 (種)			視聴覚資料 (点)
	和書	洋書	小計	蔵書 合計	購入和雑 誌	購入洋雑 誌	オンライン ジャーナル	
受入数	3,444	84	3,528	51,493	102	18	14	1,374

【22 年度】

区分	図 書 (冊)				雑誌 (種)			視聴覚資料 (点)
	和書	洋書	小計	蔵書 合計	購入和雑 誌	購入洋雑 誌	オンライン ジャーナル	
受入数	3,747	48	3,795	55,192	95	14	14	1,408

*除籍 96 冊

2. 利用状況

【21 年度】

開 館 日 数	貸出冊数(冊)				貸出人数(人)				相互利用(件)		参考調 査(件)
	学生	教職員	学外者	合計	学生	教職員	学外者	合計	依頼	受付	
272	10,366	2,391	923	13,680	5,604	1,152	551	7,307	646	23	638

【22 年度】

開 館 日 数	貸出冊数(冊)				貸出人数(人)				相互利用(件)		参考調 査(件)
	学生	教職員	学外者	合計	学生	教職員	学外者	合計	依頼	受付	
273	10,429	2,315	963	13,707	5,617	1,139	560	7,316	525	46	999

VIII. 広報・情報公開・自己点検等

1. 広報

【保健医療大学広報計画（平成22年度）】					
番号	広報事業名	内容	広報媒体	時期	所管委員会
1	広報活動の総括	学内の広報関係の事業を総括し、各委員会の事業を調整し、効果的な運用を行う		年間	広報・公開講座委員会
2	大学ホームページの充実	大学HPに掲載する情報の変更、追加等	インターネット	年間	情報ネットワーク委員会
3	大学案内の作成	大学の全体像やキャンパスライフがわかる冊子を作成し、高校、受験生、関係機関などの説明資料とする。	冊子	4月～ 10月	入試委員会
4	学生募集ポスターの制作	学生募集の時期の前に、A1程度のポスターを作成し、高校、県関係施設などに張り出し知名度の浸透を図る (大学院募集を含む)	高校、公共施設等の掲示板	7月中旬	入試委員会
5	進学説明会等への参加	本学の入試情報等のPR	教員が説明	年間	入試委員会
6	オープンキャンパス 1 の実施	大学説明、入試説明、学内案内、高校生の直接体験	学生募集ポスター ホームページ その他	7月24日	広報・公開講座委員会
	オープンキャンパス 2 の実施	ミニオープンキャンパス		大学祭時	
7	公開講座の実施	地域住民への生涯教育	チラシの配布	8月24日 11月5日	広報・公開講座委員会
8	広報誌の発行	大学行事、学生の大学生活、教員の研究紹介などを掲載し、各市町・道の駅等へ配布し、一般県民対象に広く本学を知ってもらう。	冊子	年2回発行	広報・公開講座委員会
9	香川県立保健医療大学の概要の作成	大学の全体像がわかる冊子を作成し、文部科学省、県、病院、就職先、関係機関などの説明資料とする	冊子	4月～6月	広報・公開講座委員会
10	高校生の本学見学の受け入れ	高校生の本学授業体験、施設の見学の積極的受け入れ	高校からの申し出	年間	教務委員会
11	学生の社会奉仕活動参加状況のPR、学生の本学における独自の社会奉仕活動の実施とPR	県立中央病院ほか	本学学生の活動参加を報道機関に提供	年間	学生委員会
12	就職先施設等の訪問	学生の就職先となる病院等を訪問し、本学をPR	教員が直接訪問	年間	進路指導専門委員会
13	香川県、高松市の広報媒体の活用	県や高松市の広報誌に、随時、本学情報を掲載	県及び市の広報誌	年間	事業担当 委員会
14	積極的な報道機関への情報提供	学内行事、入試情報、教育研究活動の報道機関への資料提供	県政記者クラブ	年間	事業担当 委員会

2. 情報公開

1) 情報公開条例に基づく情報公開請求

21年度請求 0件

22年度請求 0件

2) 個人情報保護条例に基づく入学試験結果の口頭による開示請求

22年度入学試験 29件

23年度入学試験 33件

3. 自己点検

大学は、学校教育法により7年に一度認証評価機関による認証評価を受けることが義務付けられており、本学は平成22年度に開学から7年目を迎えるため、その前年の平成21年度に2回目の自己点検評価を行った。

大学認証評価については、情報と知識を修得するため認証評価機関である(財)大学基準協会が4月23日に開催した大学評価実務説明会に、自己点検評価委員の榮玲子委員、平川栄一郎委員を派遣した。また、認証評価に係る事前書類の提出を行った。

(財)大学基準協会は、22年10月22日に本学への現地視察を実施し、直接面談や施設・整備の状況を確認した。23年2月21日、本学に対する大学評価結果(最終案)が示され、(財)大学基準協会の大学基準に適合している評価を得た。

4. 運営諮問会議

【委員名簿(任期21年10月25日～23年10月24日)】

番号	所 属	職 名	氏 名
1	(財)香川県警察協会	理事	桑村 泰子
2	(社)香川経済同友会	特別幹事	三谷 安治
3	香川県病院局	病院事業管理者	平川 方久
4	(社)香川県臨床検査技師会	理事	城 明美
5	国立大学法人香川大学	医学部長	阪本 晴彦
6	(株)四国新聞社	取締役編集局長	山下 淳二
7	(社)香川県看護協会	会長	渡邊 照代

IX. 学内外の行事の概要

1. 大学祭

日 時	平成 22 年 10 月 16 日 (土) 10 : 00 ~ 17 : 00
会 場	本学中庭及び学舎
テ ー マ	繋~つながる~
実行委員長	尾上 愛
前夜祭	平成 22 年 10 月 15 日 (金)

2. 新入生宿泊研修

日 時	平成 22 年 5 月 14 日 (金)、15 日 (土)
場 所	休暇村 讃岐五色台
講 師	県立ミュージアム学芸課専門職員 芳澤 直起

3. オープンキャンパス

【1回目】

日 時	平成 22 年 7 月 24 日 (土) 12 : 00 ~ 16 : 00
場 所	大講義室、各実習室ほか
参 加 者	高校生等 289名 (県内 226名、県外 63名) 保護者 107名 (県内 70名、県外 37名)

【2回目】

日 時	平成 22 年 10 月 16 日 (土) 10 : 00 ~ 12 : 00 (大学祭と同時開催)
場 所	中庭ほか
参 加 者	高校生等 25名 (県内 22名、県外 3名) 保護者 6名 (県内 4名、県外 2名)

4. 企業等が行う大学説明会への参加

平成 22 年度は、県内で開催された大学説明会に計 26 回、延べ 48 名の教員を派遣した。

X. その他

1. 業務記録

22年4月 5日	事前オリエンテーション
4月 6日	入学式, 後援会総会
5月14日～15日	新入生宿泊研修
6月 5日	3大学連携事業「チーム医療を考える三大学学生のつどい」(徳島文理大学香川キャンパス: 本学学生40名程度参加)
6月17日	第1回学生・教員連絡会議
7月24日	オープンキャンパス
7月26日～8月6日	3・4年前期試験
8月 2日～13日	1・3年前期試験
8月16日	夏季休業(～9月30日まで)
8月24日	公開講座(第1回)
9月22日	FD講演会「教育著作権セミナーー教育関係者が知っておきたい著作権ー」 放送大学 ICT活用・遠隔教育センター 尾崎史郎 教授
9月25日	編入学試験
10月 2日	大学院入学試験
10月 7日	編入学・大学院入学試験合格発表
10月15日	大学祭前夜祭
10月16日	大学祭(第11回橄欖祭) ミニオープンキャンパス
10月20日	開学記念日
10月28日	消防訓練
10月29日	第1回ティータイトム教育サークル 第1部「講義自動収録システム」の操作説明 第2部「講義自動収録システム」の運用について
11月 5日	公開講座(第2回)
11月20日	推薦入試
12月 2日	推薦入試合格発表
12月 6日	第2回学生・教員連絡会議
12月19日	香川総合医療教育研究コンソーシアム 3大学学術交流会、第3回フォーラム
12月24日	冬季休業(～1/5まで)
23年 1月 6日	新年互礼会
1月15日～16日	大学入試センター試験
1月24日	一般入学試験出願受付開始(～2/2まで)
1月17日～21日	4年後期試験
2月10日～24日	1～3年後期試験

X. その他

2月18日	助産師国家試験
2月19日	保健師国家試験
2月21日	看護師国家試験
2月24日	臨床検査技師国家試験
2月24日	第2回ティータイム教育サークル テーマ：学生による授業評価および授業参観の 見直し改善について
2月25日	一般入学試験（前期）個別学力検査
2月25日	春季休業（～3/31まで）
3月3日	一般入学試験（前期）合格発表
3月10日	監査委員事務局監査
3月12日	一般入学試験（後期）個別学力検査
3月18日	卒業式・修了式
3月22日	一般入学試験（後期）合格発表

2. 教職員名簿

1. 専任教員			
(1)	学長	湯浅 繁一	
(2)	副学長	横川 絹恵	
(3) 看護学科	学科長	宮本 政子	
基礎看護学	准教授	平木 民子	
	講師	堀 美紀子	
	講師	松村 千鶴	
	講師	福田 珠恵	
地域在宅精神看護学	主任教授	國方 弘子	
	教授	高嶋 伸子	
	教授	石村 久美子	
	准教授	中添 和代	
	准教授	合田 加代子	
	講師	辻 よしみ	
成人老年看護学	主任教授	横川 絹恵	
	教授	佐藤 功	
	准教授	吉本 知恵	
	准教授	近藤 真紀子	
	講師	細原 正子	
	講師	内海 知子	
母性小児看護学	講師	岩本 真紀	
	主任教授	松村 恵子	
	教授	宮本 政子	
	教授	秦 幸吉	
	教授	柴 玲子	
	教授	舟越 和代	
	准教授	野口 純子	
	講師	竹内 美由紀	
	講師	三浦 浩美	
	助教	佐々木 純子	
	助教	一原 由美子	
	助教	小林 秋恵	
	助教	植村 裕子	
	助教	林 佳子	
(4) 臨床検査学科	助教	合田 友美	
	学科長	加藤 亮二	
	主任教授	加藤 亮二	
	教授	徳永 賢治	
	教授	上野 一郎	
分析検査学	准教授	須那 滋	
	主任教授	南 純三朗	
	教授	平川 栄一郎	
	准教授	真鍋 紀子	
形態検査学	教授	新見 道夫	
情報解析検査学	教授		

	教授	今井 正	
	講師	立石 謹也	
	助教	一原 直人	
	助教	天川 雅夫	
	助教	藤本 千草	
	助教	三好 真琴	
	助教	三木 友香理	
	助手	太田 安彦	
(5) 教養部	部長	細萱 茂実	
	教授	加太 英明	
	教授	ジャンジュア ナジマ	
	教授	古山 達雄	
	准教授	山主 智子	
6. 事務局	事務局長	吉田 隆則	
	事務局次長	筒井 正人	
総務担当	副主幹	宮崎 康裕	
	主任	明石 亨	
	主任	青野 由紀子	
	主任	猪池 美智子	
	嘱託	高橋 千佳	
	嘱託	矢野 かおり	H22.10.1～
	臨時職員	宮宇地 雅子	
教務・学生担当	副主幹	岩澤 清春	
	主任	真鍋 眞理子	
	主任	高田 健一	
	主任	新名 智子	
	主任	井上 富雄	
図書館担当	主任	関 順子	
	嘱託	中川 彩	
	嘱託	小林 千里	
	臨時職員 (パート)	林田 恭子	

3. 臨地教授、実習指導者（非常勤講師）

【臨地教授等】

氏名	所属	職名	称号
池田 哲代	県立中央病院	看護部長	臨地教授
新名 克美	県立中央病院	副看護部長	臨地准教授
松原 泰子	県立中央病院	看護師長	臨地准教授
安藤 幸代	高松赤十字病院	副院長	臨地教授
平田 友子	高松赤十字病院	看護副部長	臨地准教授
郡 順子	高松訪問看護ステーション	総括所長	臨地准教授
國年 まゆみ	訪問看護ステーションやしま	所長	臨地講師
起 弘美	県健康福祉部健康福祉総務課	主幹	臨地教授
矢敷 信子	高松市保健所保健センター	センター長	臨地教授
渡邊 精四郎	県立中央病院	副院長	臨地教授
間野 正平	県立中央病院	主任部長	臨地教授
池尻 久仁子	県立中央病院	主幹	臨地教授
中岡 孝子	県立中央病院	副主幹	臨地准教授
藤田 久雄	県環境保健研究センター	主席研究員	臨地准教授
西岡 千鶴	県環境保健研究センター	主席研究員	臨地准教授

【臨地実習指導者】

所属	委嘱状交付人数
香川県立中央病院	49
高松赤十字病院	19
高松市立牟礼保育所	1
高松市立田井保育所	1
高松市立原保育所	1
高松市立牟礼小学校	1
高松市立牟礼南小学校	1
高松市立牟礼北小学校	1
介護老人保健施設コリーナ	5
高齢者グループホームプレスマン	1
高松訪問看護ステーション	2
屋島総合病院	2
訪問看護ステーションやしま	1
デイサービスセンター侶	1
三光病院	18
香川県健康福祉部健康福祉総務課	2
香川県小豆総合事務所	1
土庄町	1

X. その他

香川県東讃保健福祉事務所	1
さぬき市	2
東かがわ市	2
香川県中讃保健福祉事務所	2
坂出市	3
丸亀市	4
善通寺市	2
綾川町	1
多度津町	2
まんのう町	1
琴平町	1
香川県西讃保健福祉事務所	1
観音寺市	4
高松市	2
高松市保健所・保健センター	3
かがわ総合リハビリテーションセンター	7
いけぞえ助産院	1
ぼっこ助産院	2
香川県環境保健研究センター	2